JUSTIO プリンタ

brother

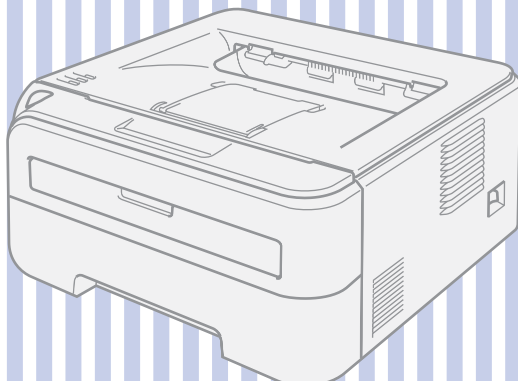
レーザープリンタ HL-2170W かんたん設置ガイド

はじめにお読みください

本製品を使用するには、本製品を設置し、お使いのパソコンにプリンタドライバをインストールする必要があります。正しいセットアップを行うために、「かんたん設置ガイド」(本書)を必ずお読みください。



付属の CD-ROM から「画面で見るマニュアル(HTML 版)」を参照できます。本製品の使いかたやネットワーク、ソフトウェアの設定など、知りたい情報をすばやく探せます。



困ったときは

本製品の動作がおかしいとき、故障かな?と思ったときなどは、以下の手順で原因をお調べください。

1. 「画面で見るマニュアル(ユーザーズガイド)」の「困ったときは」で調べる
2. サポート ブラザー 検索 ブラザーのサポートサイトにアクセスして、最新の情報を調べる http://solutions.brother.co.jp/
3. お客様相談窓口で相談 [ブラザーコールセンター] 0120-590-382 受付/9:00～20:00(土曜・祝日～17:00) ※日曜・当社指定休日は除きます。ブラザーコールセンターは、ブラザー販売株式会社が運営しています。

Step1 お使いになる前に

Step2 プリンタの準備をする

Step3 Windows® に接続する

Macintosh® に接続する

付録

オンラインユーザー登録 ▶ https://regist.brother.jp/

Version 0
JPN

本書はなくさないように注意し、いつでも手にとって見ることができるようにしてください。

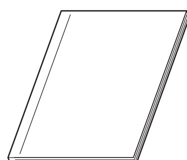
取扱説明書のご案内

本製品には次の取扱説明書が用意されています。「かんたん設置ガイド」（本書）でセットアップが完了したら、目的に応じて取扱説明書を活用してください。

冊子

はじめにお読みください

「かんたん設置ガイド」（本書）



必ず本書からお読みください。
本製品を使えるようにするための準備について記載しています。

・設置する
・パソコンへの接続
・ドライバのインストール

CD-ROM



使いたい機能をすばやく探せます

「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」



おもにパソコン上で閲覧するときにご使用ください。

・プリンタの使いかた
・メンテナンスのしかた
・トラブルが起きたときの対処方法
・有線LAN、無線LANにつないで使う



サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）

全ページを印刷したいときなどは、PDF 形式をご使用ください。

PDF 形式

「かんたん設置ガイド」
「ユーザーズガイド」
「ネットワーク設定ガイド」

Windows® をお使いの場合は、パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windows®のスタートメニューから「画面で見るマニュアル（HTML 版）」を参照できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］を選択します。

CD-ROM から参照する場合は、
Windows® の場合
① CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
② オープニング画面が表示されたら［HL-2170W］をクリックし、［画面で見るマニュアル］をクリックします。
③［画面で見るマニュアル HTML 形式］をクリックします。
Macintosh® の場合
① CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットします。
②［HL2100］アイコンをダブルクリックし、［Start Here］アイコンをダブルクリックします。
③ オープニング画面が表示されたら［HL-2170W］をクリックし、［画面で見るマニュアル］をクリックします。
④［画面で見るマニュアル HTML 形式］をクリックします。

最新の取扱説明書は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

本書のみかた

■本書で使用されている記号

本書では、下記の記号が使われています。

注意	お使いいただく上での注意事項、制限事項などを記載しています。
	知っていると便利なことや、補足を記載しています。
	参照先などを記載しています。
	画面で見るマニュアルへの参照先を記載しています。

安全にお使いいただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。

この「安全にお使いいただくために」では、お客さまや第三者への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

	「してはいけないこと」を示しています。		「分解してはいけないこと」を示しています。
	「水場で使ってはいけないこと」を示しています。		「火気に近づけてはいけないこと」を示しています。
	「さわってはいけないこと」を示しています。		「可燃性スプレーを使用してはいけないこと」を示しています。
	「しなければいけないこと」を示しています。		「電源プラグを抜くこと」を示しています。
	「必ずアース線を接続すること」を示しています。		「特定しない危険通告」を示しています。
	「感電の危険があること」を示しています。		「火災の危険があること」を示しています。
	「火傷の危険があること」を示しています。		

注意

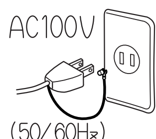
- 本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）0120-590-382」までご連絡ください。
- お客さまや第三者が、本製品の使用の誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合、または本製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- かんたん設置ガイドなど、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店にてご購入いただくか、ダイレクトクラブへご注文ください。

電源についてのご注意

火災や感電、やけど、故障の原因になります。

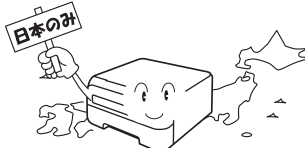
警告

●電源は AC100V 、50Hz または 60Hz でご使用ください。





●日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



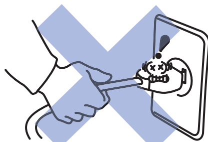


●ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。





●電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。

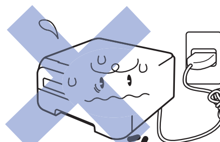




●電源コードを破損するようなことはしないでください。

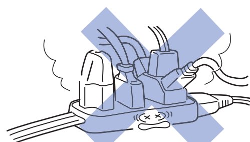
以下のことをしないでください。火災や感電、故障の原因となります。

- 加工する
- 高温部に近づける
- ねじる
- 重いものをのせる
- 金属部にかける
- 壁に押しつける
- 無理に曲げる
- 引っ張る
- たばねる
- 挟み込む
- 折り曲げをくり返す





●タコ足配線はしないでください。



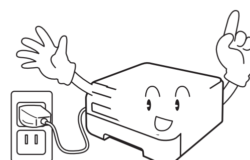


●電源プラグやACアダプタは根元まで確実に差し込んでください。



●傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。





●保護アース線のない延長用コードを使用しないでください。保護機能が無効になります。



●同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。



●DC 電源またはインバータ（DC-AC 変換装置）を接続してのご使用は絶対におやめください。
火災、感電の原因になります。



●必ずアース線を接続してください

万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本製品を守るため、アース線を接続してください。

アース線の接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。

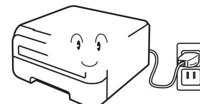
また、アース線を外すときは、必ず電源スイッチを OFF にし、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。

●接続するところ

例）
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 接地工事（第３種）が行われているアース端子

●絶対に接続してはいけないところ

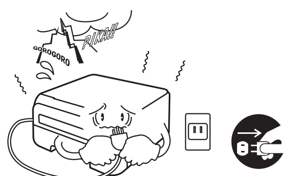
例）
- 電話専用アース線
- 避雷針
- ガス管





注意

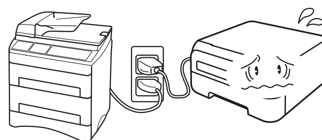
●雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。





！ お願い

●電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などと同じ電源は避けてください。





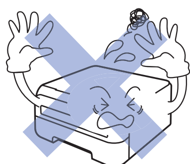
このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。火災や感電、故障、変形の原因となります。



警告

● **湿度の高い場所、水のかかる場所**
浴室や加湿器などのそば





● **医療用電気機器の近くでは使用しないでください。**

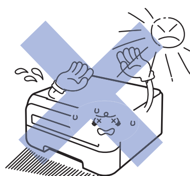


本製品からの電波が医療用電気機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



注意

● **温度の高い場所**
直射日光の当たるところ、
暖房設備などのそば





● **不安定な場所、傾いた場所**
ぐらついた台の上や傾いたところ





● **油飛びや湯気の当たる場所**
調理台などのそば



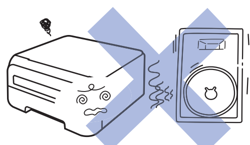


! お願い

● **いちじるしく低温な場所**
製氷倉庫など

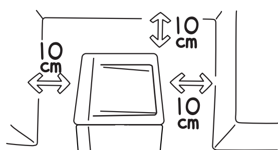


● **磁気の発生する場所**
テレビ、ラジオ、スピーカー、
こたつなど



● **高温、多湿、低温の場所**
本製品をご使用いただける環境の範囲は次の通りです。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80%
（結露なし）

● **壁のそば**
本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



● **急激に温度が変化する場所**
● **風が直接あたる場所**
（クーラー、換気口など）
● **ホコリ、鉄粉や振動の多い場所**
● **揮発性可燃物やカーテンに近い場所**
● **じゅうたんやカーペットの上**

● **換気の悪い場所**
換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。（放散については、7 ページを参照してください。）
快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

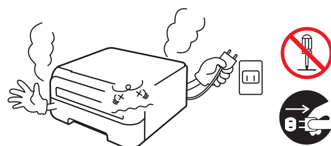
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

警告

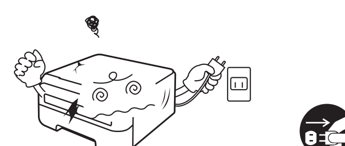
●**煙が出たり、異臭がしたとき**

すぐに電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



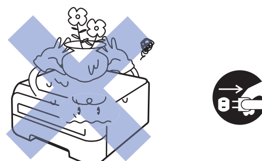
●**本製品を落としたり、破損したとき**

電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



●**本体内部に水が入ったとき**

本製品に水や薬品、ペットの尿などの液体が入ったりしないよう、またぬらさないように注意してください。万一、液体が入ったときは、電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



●**本体内部に異物が入ったとき**

電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。



●**電源プラグやインレットに水などの液体がかかったとき**

電源コードをコンセントから抜いて、コールセンターにご相談ください。

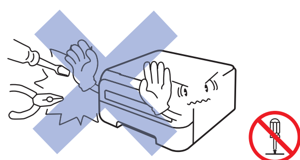
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

警告

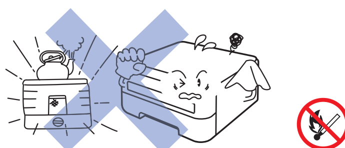
●**分解、改造はしないでください。**

修理などはコールセンターにご相談ください。火災、感電の原因となります。

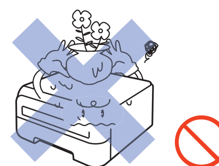


●**火気を近づけないでください。**

故障や火災・感電の原因となります。



●**本製品の上に水、薬品などを置かないでください。**

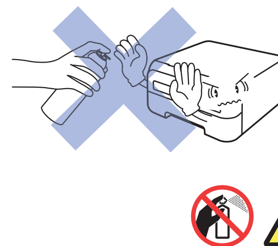


●**本製品を清掃する際、可燃性のスプレーなどは使用しないでください。また近くでのご使用もおやめください。**

可燃性スプレーの例

・ほこり除去スプレー
・殺虫スプレー
・アルコールを含む除菌・消臭スプレーなど
・アルコールなどの有機溶剤や液体

本製品の掃除のしかたは、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「クリーニング」をお読みください。



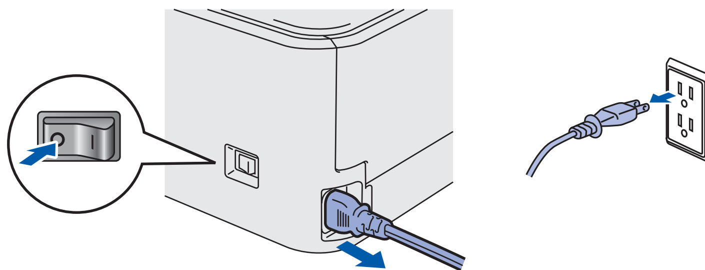


警告（つづき）

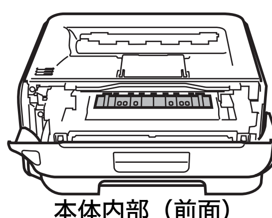
● 差し込み部のホコリなどは定期的に拭き取ってください。電源コードをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。



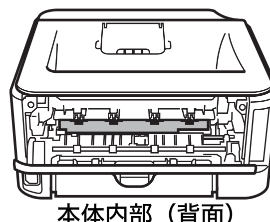
● 本体内部には、電圧の高い箇所があります。本製品を清掃するときは、必ず電源を OFF にし、コンセントから電源コードを抜いてください。



● 本製品を使用した直後は、本体内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、右図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

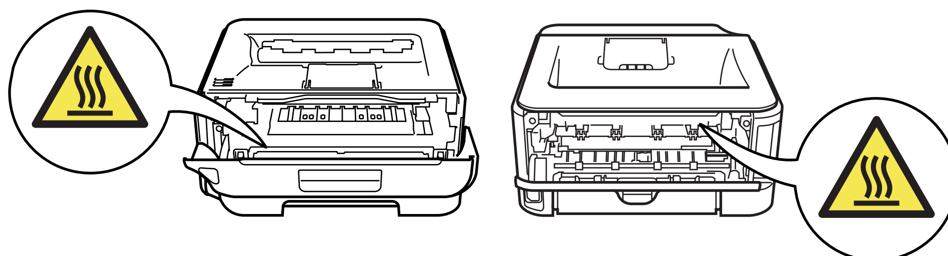


本体内部（前面）



本体内部（背面）

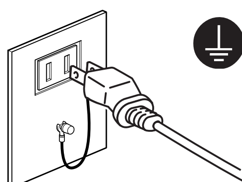
● 本製品には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。



注意

● アース線について

万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本製品を守るため、アース線を取り付けてください。



● クリーニングには水かぬるま湯をご使用ください。

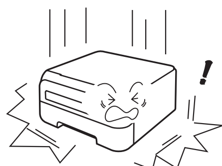
シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本製品の表面が損傷を受けたり、火災の原因になります。

● アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。

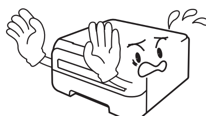
本体およびドラムユニットに損傷を与えます。

! お願い

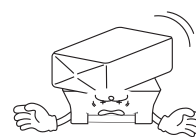
● 落下、衝撃を与えないでください。

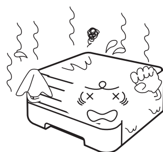
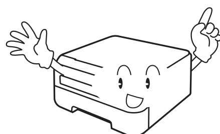


● 動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください



● 本製品の上に物を置かないでください。



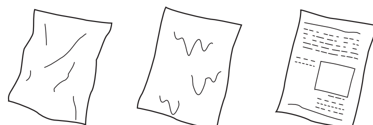
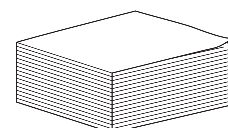
! お願い（つづき）		
●室内温度を急激に変えないでください。 本体内部が結露する恐れがあります。 	●指定以外の部品は使用しないでください。 	●本製品に貼られているラベル類ははがさないでください。
●お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。		

トナーについて

健康障害や火災の原因になります。

警告	
●トナーカートリッジを無理に開けないでください。トナーが漏れる恐れがあります。 	●市販の家庭用掃除機は使用しないでください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内で粉じん発火し、爆発したり火災の原因になります。 
●トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。 万一、お子様がトナーを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。 	●漏れたトナーを誤って吸引しないよう、また皮膚や目などに付着しないよう、注意してください。 ●衣服や皮膚に付着した場合 石けんを使って水でよく洗い流してください。 ●吸引した場合 新鮮な空気の場所へ移動し、多量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があれば医師の診察を受けてください。 ●飲み込んだ場合 口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。 ●目に入った場合 すぐに流水でよく洗ってください。刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。 

用紙について

! お願い	
●使用する用紙にはご注意ください。 しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙、広告紙などは使用しないでください。 	●保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。 

規格

■ 国際エネルギースタープログラム



この制度は、地球規模の問題である省エネルギー対策に積極的に取り組むために、エネルギー消費の少ない効率的な製品を、開発・普及させることを目的としています。
当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
取扱説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

■ 物質エミッションの放散に関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております TN-26J を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ122:2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。）

■ VCCI 規格

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。本製品は家庭環境で使用することを目的としていますが、本製品をラジオやテレビジョン受信機に近づけて使用されますと受信障害を引き起こすことがあります。
「画面で見るマニュアル」に従って、正しい取り扱いをしてください。

■ レーザーに関する安全性

本製品は、米国において「保健および安全に関する放射線規制法」（1968 年制定）に従った米国厚生省（DHHS）施行基準でクラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザが操作しているときにレーザー光が製品から漏れることはありません。

 警告	（本書で指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。 レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明のおそれがあります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■ 無線 LAN ご使用時のご注意

本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、「お客様相談窓口」へお問い合わせください。
3. その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、「お客様相談窓口」へお問い合わせください。

■ 無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

- 無線 LAN では、ネットワークケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
- その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる
悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
- ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報
- メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される
悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
- 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- コンピュータウィルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

- 本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。
- セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをおすすめします。

■ 電波の種類と干渉距離

2.4 DS4/OF4

「2.4」　：2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
「DS」　：変調方式が DS-SS 方式であることを表す。（IEEE802.11b のとき）
「OF」　：変調方式が OFDM 方式を表す。（IEEE802.11g のとき）
「4」　：想定される与干渉距離が 40m 以下であることを表す。
「---」　：全帯域を使用し、かつ、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

■ 電源高調波

JIS C 61000-3-2 適合品
本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

■ 無線モジュール内蔵について

本製品は、日本電波法に基づき認証された無線モジュールを搭載しております。

目次

STEP1

お使いになる前に

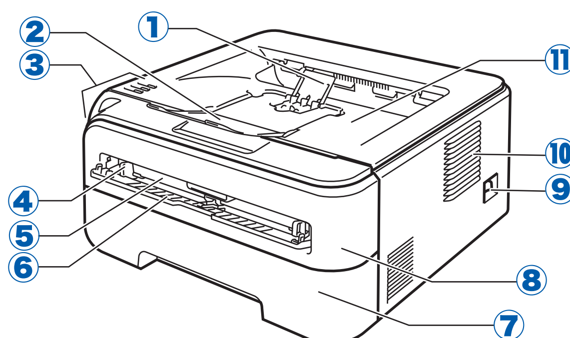
本製品を箱から出し、付属品の確認を行います。

1	付属品を確認する	・・・ 同梱物を確認します。
2	操作パネルの各部の名称	・・・ 操作パネルの各部の名称と機能を確認します。
3	ランプによるプリンタの状態表示	・・・ ランプの組み合わせによるプリンタの状態表示を確認します。
4	CD-ROMの内容	・・・ 付属のCD-ROMの内容を確認します。
5	動作環境	・・・ パソコン側で必要な動作環境を確認します。

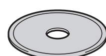
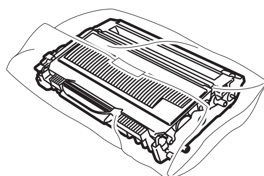
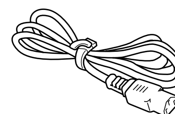
1 付属品を確認する

箱の中に下記の部品がそろっていることを確かめてください。本製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一足りないものがあったり、違うものが入っていたり、破損していたりした場合は、お買い上げの販売店または「お客様相談窓口（ブラザーコールセンター）☎ 0120-590-382」にご連絡ください。

●本体



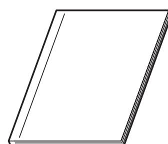
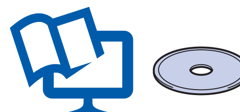
① 排紙ストッパー 2
② 排紙ストッパー 1
③ 操作パネル
④ 手差しガイド
⑤ 手差しスロット
⑥ 手差しスロットカバー
⑦ 記録紙トレイ
⑧ フロントカバー
⑨ 電源スイッチ
⑩ 換気口
⑪ 上面排紙トレイ

●CD-ROM	●ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）	●電源コード
		



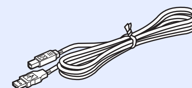
警告 梱包用のビニール袋は、幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどをしたときに、口や鼻をふさぎ窒息する恐れがあります。

●取扱説明書

かんたん設置ガイド（本書）	画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド / ネットワーク設定ガイド）（CD-ROM に入っています）
	

注意

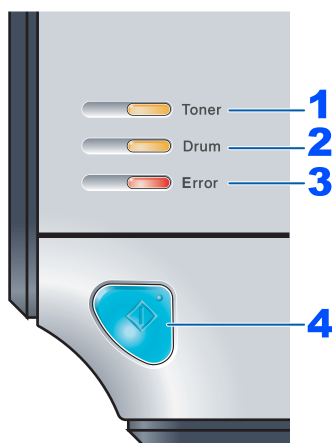
■ 本製品とパソコンをつなぐケーブルは同梱されておりません。下記の市販のケーブルをお買い求めの上、お使いください。
○USB ケーブル
USB ケーブルは長さが 2.0m 以下のものをお使いください。
バスパワーのUSBハブやMacintosh®のキーボードなどのUSBポートに接続しないでください。
パソコン本体の USB ポートに接続されているか確認してください。
○ネットワークケーブル
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。



■ 箱を開けたときは

箱から本製品を取り出したときは、シールやカバーを外してください。
また、箱や梱包材は廃棄せずに保管してください。

2 操作パネルの各部の名称



1 Toner ランプ
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示します。

2 Drum ランプ
ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示します。

3 Error ランプ
本製品が次の状態であることを示します。
用紙切れ / 紙づまり / カバーが開いている / メモリーフルなど

4 Ready ランプ
本製品の状態を示します。

Go ボタン
次の用途に使用します。
スリープ状態から復帰 / 解除可能なエラー状態を解除 / 用紙排出 / 印刷中のデータをキャンセル / 再印刷

詳細は、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「操作パネル」をお読みください。

3 ランプによるプリンタの状態表示

（点滅マーク）：点滅　（塗りつぶしマーク）：点灯　（白抜きマーク）：消灯

ランプ	電源 OFF	スリープ状態	ウォーミングアップ中冷却中※1	印刷可能状態	データ受信中※2	本製品のメモリーに印刷データあり※2
Toner（黄）	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
Drum（黄）	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
Error（赤）	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯	消灯
Ready（青）	消灯	（淡く点灯）	点滅	点灯	点滅	点滅

ランプ	トナー残りわずか※3	トナー寿命	ドラムユニット寿命※3	カバーオープン紙づまり※2	用紙切れ	ドラムエラー※2	サービスコール※2
Toner（黄）	点滅	点灯	消灯	消灯	消灯	消灯	点滅
Drum（黄）	消灯	消灯	点滅	消灯	消灯	点滅	点滅
Error（赤）	消灯	消灯	消灯	点滅	点灯	点滅	点滅
Ready（青）	点灯	消灯	点灯	消灯	消灯	消灯	点滅

※1　1 秒間点灯、1 秒間消灯を交互に繰り返します。
※2　0.5 秒間点灯、0.5 秒間消灯を交互に繰り返します。
※3　2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

詳細は、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「操作パネル」をお読みください。

■ 簡単設定モードを使用したときのランプ表示

ランプ	無線 LAN アクセスポイント検索中またはアクセス中※1	接続中または無線 LAN アクセスポイントから設定をダウンロード中※1	接続成功※2	接続失敗※3	セッションオーバーラップを検出※4		
Toner（黄）	点滅	点滅	消灯	消灯	消灯	↔	消灯
Drum（黄）	消灯	点滅	消灯	消灯	消灯	↔	消灯
Error（赤）	消灯	消灯	消灯	点滅	点滅	↔	消灯
Ready（青）	消灯	消灯	点灯	消灯	消灯	↔	消灯

※1　0.2 秒間点灯、0.1 秒間消灯を交互に繰り返します。
※2　5 分間点灯します。
※3　0.1 秒間点灯、0.1 秒間消灯を交互に 30 秒間繰り返します。
※4　10 回点滅、0.5 秒間消灯を 20 回繰り返します。

4 CD-ROM の内容

付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットして表示される画面から、以下のことが行えます。

Windows®



Macintosh®



1　プリンタドライバのインストール
プリンタドライバをインストールできます。 ［プリンタドライバのインストール］からプリンタドライバをインストールする場合は、Windows® は Windows® プリンタドライバ、Macintosh® は Macintosh® プリンタドライバがインストールされます。
2　その他のインストール
ネットワーク管理ユーティリティのインストール、Linux ドライバのダウンロードができます。インターネット接続が必要です。
3　画面で見るマニュアル
本製品の「画面で見るマニュアル」を参照できます。 ■ **Windows® の場合** HTML 形式の「画面で見るマニュアル」は、プリンタドライバをインストールする際に自動的にインストールされます。Windows® 画面の［スタート］－［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］から参照できます。 「画面で見るマニュアル（HTML 形式）」のインストールを希望しない場合は、プリンタドライバのインストールの際に［カスタムインストール］を選択し、画面の指示に従ってください。
4　オンラインユーザー登録
インターネット経由でユーザー登録を行います。
5　サービス＆サポートページ
http://solutions.brother.co.jp/ はお客様サポートホームページです。 本製品の最新情報を参照したり、最新のプリンタドライバや「画面で見るマニュアル（HTML 形式 /PDF 形式）」のダウンロードが行えます。インターネット接続が必要です。
6　消耗品情報
ブラザー純正の消耗品のご購入等についてご案内します。インターネット接続が必要です。

> 視覚に障害のある方へ
> スクリーンリーダー対応のファイルをご利用いただけます。同梱の CD-ROM の中から "readme.html" をご覧ください。

5 動作環境

本製品をパソコンと接続する場合、パソコン側では以下の動作環境が必要となります。

Windows®

オペレーティングシステム / 必須 CPU 速度 / 必須メモリー
Windows® 2000 Professional Intel® Pentium® II または同等品 / 64MB 以上 **Windows® XP Home Edition / XP Professional** Intel® Pentium® II または同等品 / 128MB 以上 **Windows® XP Professional x64 Edition** Intel® 64 または AMD 64 に対応した 64 ビット CPU / 256MB 以上 **Windows Vista®** Intel® Pentium® 4 または同等品、Intel® 64 または AMD 64 に対応した 64 ビット CPU / 512MB 以上 **Windows Server® 2003** Intel® Pentium® III または同等品 / 256 MB 以上 **Windows Server® 2003 x64 Edition** Intel® 64 または AMD 64 に対応した 64 ビット CPU / 256MB 以上
必要ディスク容量
50MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
Web ブラウザ
Microsoft® Internet Explorer 4 以上が必要です。 ※ Microsoft® Internet Explorer 6 以上を推奨します。
インターフェース
●USB 2.0 ※ お使いのパソコンが USB 2.0 に対応している場合は、USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。（USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。） ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ●ネットワーク

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

Macintosh®

オペレーティングシステム / 必須 CPU 速度 / 必須メモリー
Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.4.3 PowerPC G4/G5、PowerPC G3 350 MHz / 128MB 以上 **Mac OS® X 10.4.4 以降** PowerPC G4/G5、Intel® Core™ プロセッサー / 512MB 以上
必要ディスク容量
80MB 以上
CD-ROM ドライブ
必須
インターフェース
●USB 2.0 ※ お使いのパソコンが USB 2.0 に対応している場合は、USB 2.0 の動作が保証されたケーブルをお使いください。（USB 2.0 の動作が保証されたケーブルには認証ロゴが入っています。） ※ USB1.1 対応のパソコンとも接続できます。 ●ネットワーク

メモリーの容量に余裕があると、動作が安定します。

注意

■ Mac OS® X 10.2 をお使いの場合は、Mac OS® X 10.2.4 以降へのアップグレードが必要となります。

STEP2

プリンタの準備をする

本体に付属品を取り付け、用紙をセットして実際に印刷できるかどうかテストします。

1	**ドラムユニットをセットする**	・・・ プリンタにドラムユニットを取り付けます。
2	**用紙をセットする**	・・・ 記録紙トレイに用紙を入れます。
3	**テストページを印刷する**	・・・ テストページを印刷します。



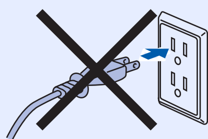


1 ドラムユニットをセットする

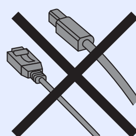
本製品を輸送するときには、輸送中の破損を防ぐために、製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材を使用して購入時の状態で梱包してください。製品購入時に使用されていた梱包材および保護部材は開梱時に捨てずに保管してください。

注意

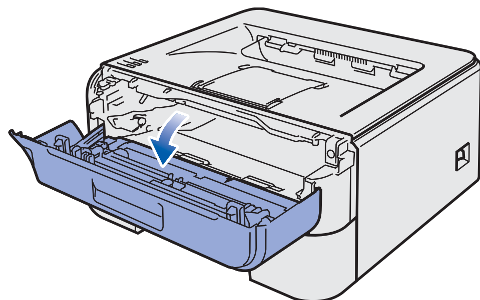
■ 電源プラグはまだコンセントに差し込まないでください。



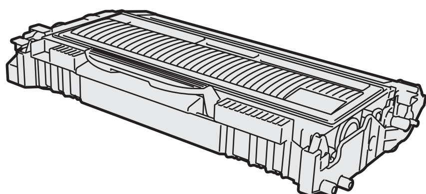
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。インターフェースケーブルは、プリンタドライバをインストールするときに接続します。



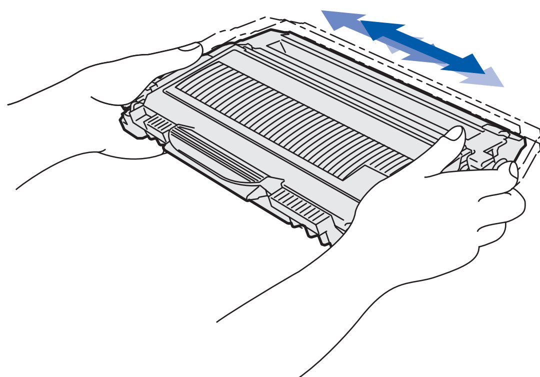
1 フロントカバーを開けます。



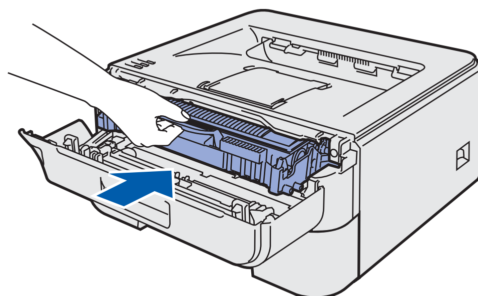
2 ドラムユニットを開封します。

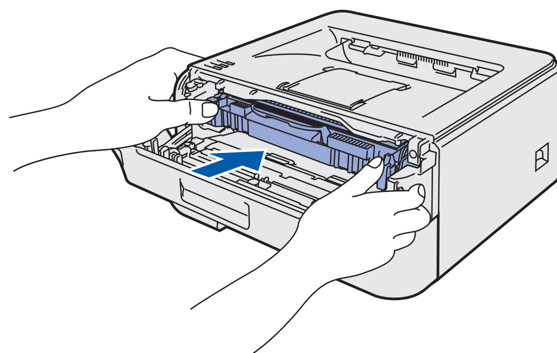


3 トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

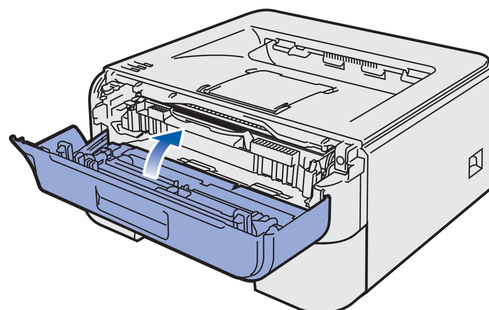


4 プリンタにドラムユニットをセットします。



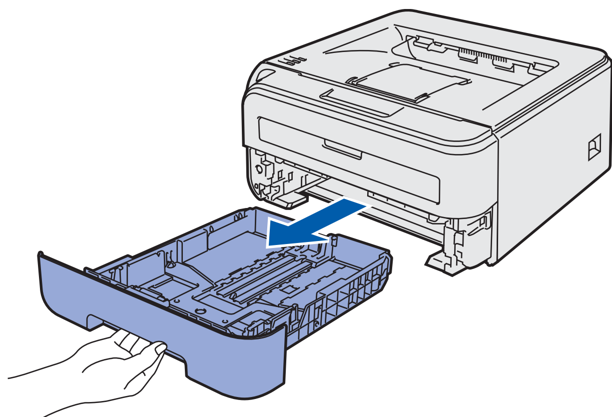


5 フロントカバーを閉じます。

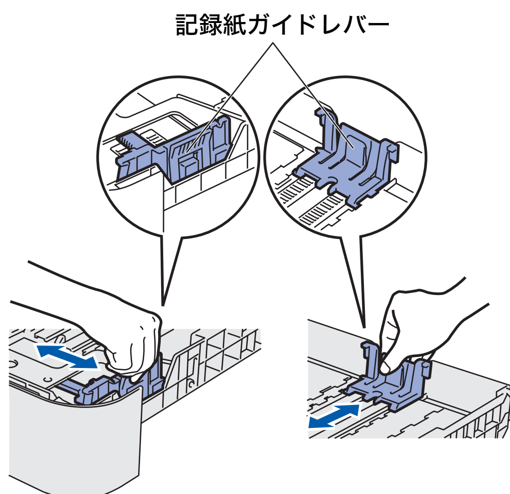


2 用紙をセットする

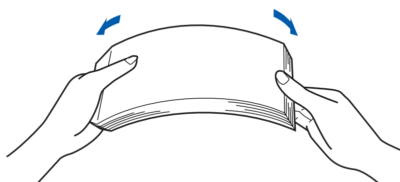
1 **記録紙トレイをプリンタから完全に引き出します。**



2 **緑色の記録紙ガイドレバーをつまみながら記録紙ガイドをスライドさせ、ご使用になる用紙のサイズに合わせます。**

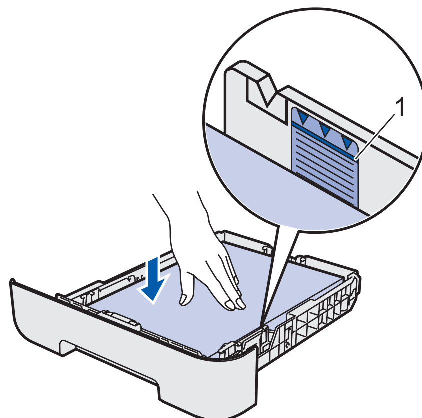


3 **紙づまりや給紙ミスを防ぐため、用紙をよくさばいてください。**



4 **用紙を記録紙トレイに入れます。**

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が記録紙トレイの中で平らになっていること、▼マーク（1）より下の位置にあることを確認してください。

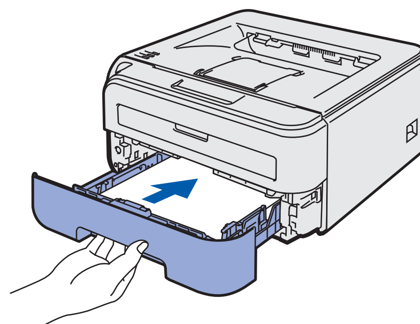


注意

■ 記録紙ガイドとセットした用紙サイズがしっかり合っていることを確認してください。記録紙がトレイ内でずれ、左右どちらかに寄った状態で給紙されると、故障の原因になります。

5 **記録紙トレイをプリンタに戻します。**

記録紙トレイが奥まで確実に挿入されていることを確認してください。

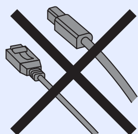


テストページを印刷する（20 ページ）

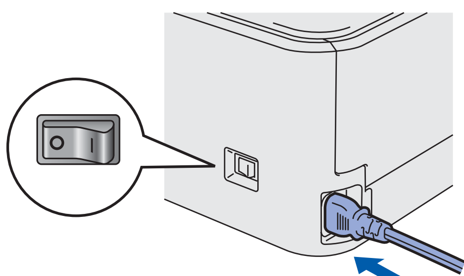
3 テストページを印刷する

注意

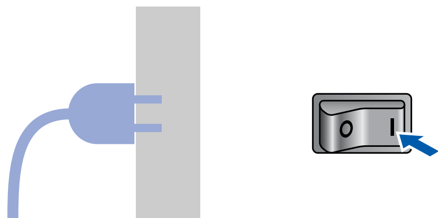
■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



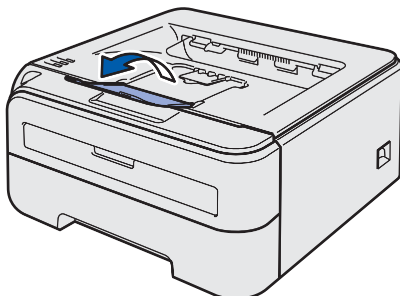
1 **プリンタの電源スイッチが OFF になっていることを確認します。**
電源コードを電源コード差し込み口に差し込みます。



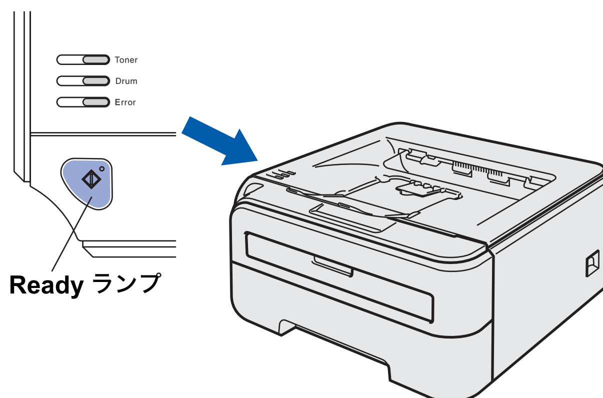
2 **電源プラグをコンセントに差し込みます。**
プリンタの電源スイッチを ON にします。



3 **排紙ストッパー 1 を開きます。**

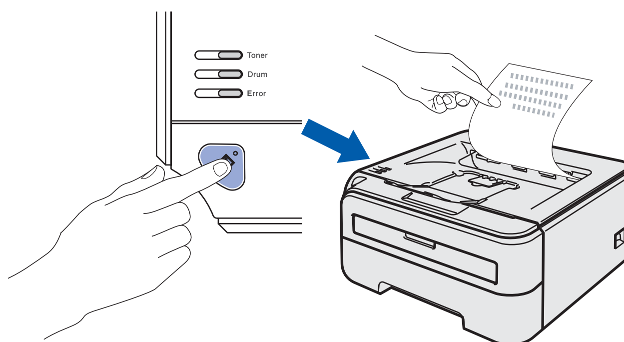


4 **プリンタのウォーミングアップが終了すると、（Ready ランプ）の点滅が止まり、青色に点灯します。**



5 **（Go ボタン）を押すと、テストページの印刷が始まります。**

テストページが印刷されたことを確認してください。



いったんパソコンから印刷データを送ると、テストページの印刷は利用できなくなります。

STEP3

Windows® に接続する

本製品を Windows® と接続して使用する場合は、付属のプリンタドライバをインストールする必要があります。
（Macintosh® をお使いの方は、「STEP3　Macintosh® に接続する」をお読みください。）

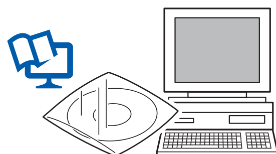
STEP2　プリンタの準備をする

⇩

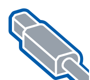
プリンタドライバをインストールする ・・・ 本製品をプリンタとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします。

⇩

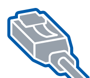
プリンタドライバの使いかたについては、付属のCD-ROM内の「画面で見るマニュアル」を参照してください。



※画面で見るマニュアル（HTML 形式）は、付属の CD-ROM に収録されている電子マニュアルです。Windows® のパソコンにプリンタドライバをインストールした後は、Windows® の［スタート］メニューからも参照できます。
［スタート］メニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］を選択します。



USB 接続 22 ページへ



ネットワーク（有線 LAN） 24 ページへ



ネットワーク（無線 LAN） 28 ページへ

プリンタドライバをインストールする

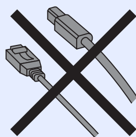
注意

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンタの準備をする」が完了していることをご確認ください。

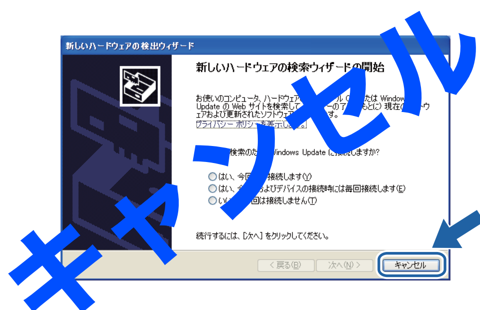
USB ケーブルで接続する場合

注意

■ インターフェースケーブルはまだ接続しないでください。



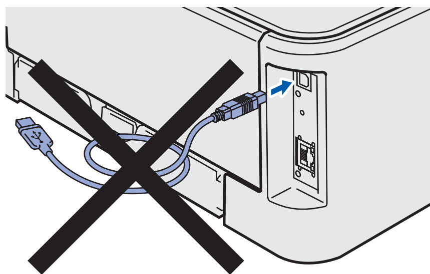
［新しいハードウェアの検出ウィザード］の画面が現れたら、［キャンセル］をクリックしてください。



1 プリンタの電源スイッチを OFF にします。



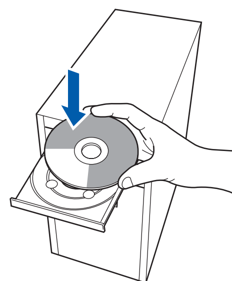
2 USB ケーブルがプリンタに接続されていないことを確認してください。すでに接続されている場合は、必ず抜いてからプリンタドライバのインストールにすすんでください。



3 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザでログオンします。

4 本製品に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



オープニング画面が表示されます。

しばらく待ってもオープニング画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 ［HL-2170W］をクリックします。

6 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。

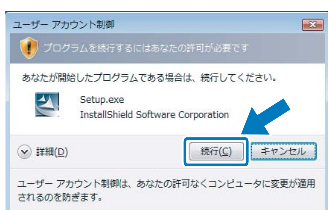


次ページに続く

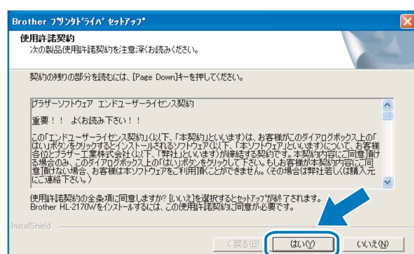
7 ［USB ケーブルの場合］をクリックします。



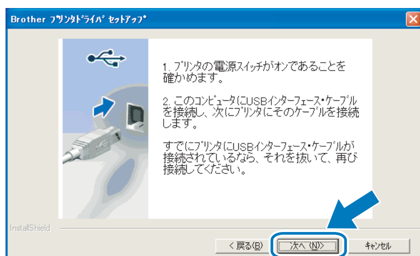
Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

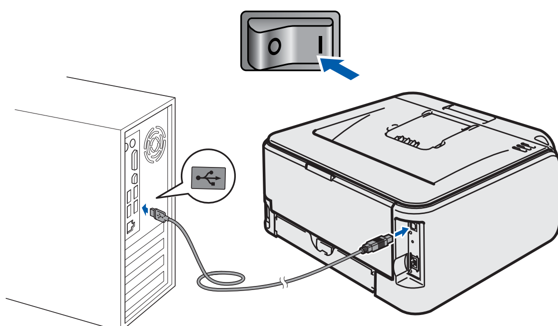


8 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

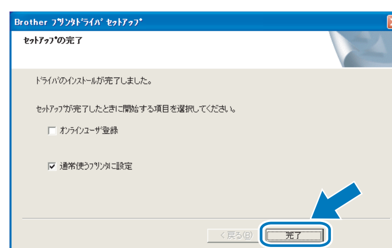


9 この画面が現れたら、プリンタの電源スイッチが ON になっていることを確認し、プリンタとパソコンを USB ケーブルで接続します。［次へ］をクリックします。





10 ［完了］をクリックします。



注意

- ■ セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、［オンラインユーザ登録］をチェックしてください。
- ■ 本製品を通常使うプリンタに設定する場合は、［通常使うプリンタに設定］をチェックしてください。

OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

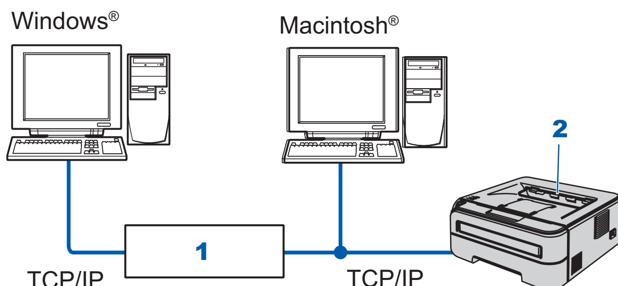
プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ XML Paper Specification プリンタドライバ

XML Paper Specification プリンタドライバは、XML Paper Specification 文書を印刷するのに適したドライバです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（**http://solutions.brother.co.jp/**）から最新のプリンタドライバをダウンロードしてください。

ネットワークケーブルで接続する場合

■ ピアツーピア ネットワークプリンタを使う



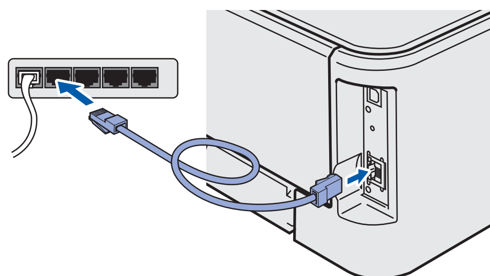
1 ルータ
2 本製品

プリンタドライバをインストールする前に、ネットワーク管理者にネットワーク環境の設定が完了していることを確認するか、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照することをおすすめします。

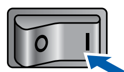
注意

■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしている場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。プリンタドライバをインストールし、本製品から印刷ができることを確認した後で、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

1 **ネットワークケーブルをプリンタとハブに接続します。**



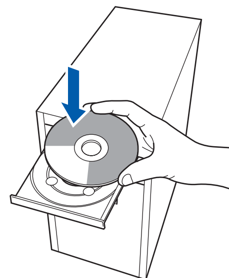
2 **プリンタの電源スイッチを ON にします。**



3 **パソコンの電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザでログオンします。

4 **本製品に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。**



オープニング画面が表示されます。

しばらく待ってもオープニング画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

5 **［HL-2170W］をクリックします。**

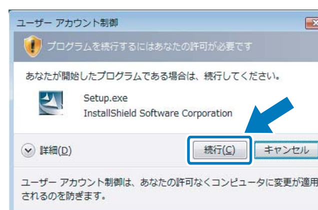
6 **［プリンタドライバのインストール］をクリックします。**



7 **［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。**

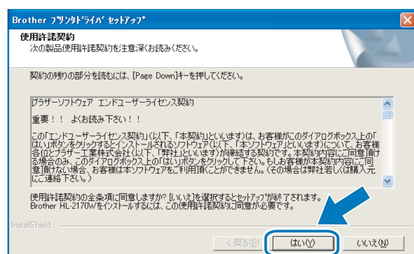


Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。

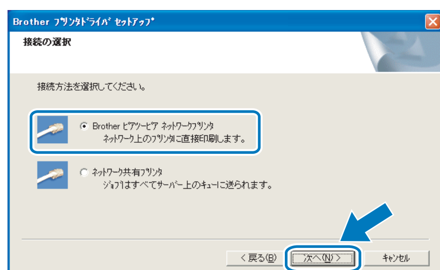


次ページに続く

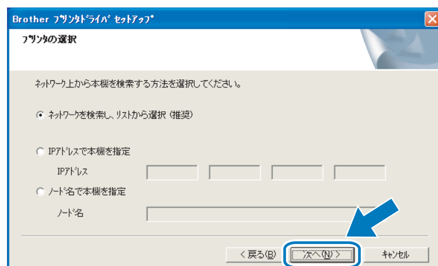
8 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。



9 ［Brother ピアツーピア ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

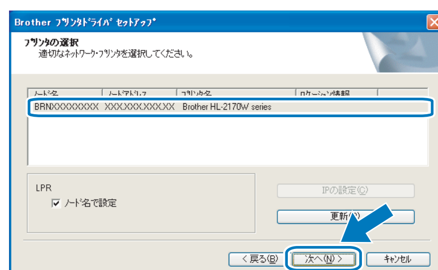


10 「ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）」を選択するか、本製品の IP アドレスかノード名を入力し、［次へ］をクリックします。

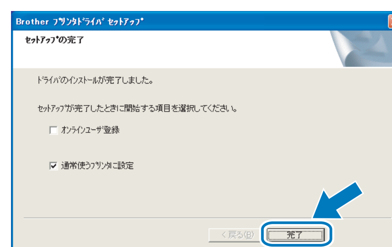


プリンタ設定一覧を印刷して本製品の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

11 使用するプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。



12 ［完了］をクリックします。



注意

- セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、［オンラインユーザ登録］をチェックしてください。
- 本製品を通常使うプリンタに設定する場合は、［通常使うプリンタに設定］をチェックしてください。



これでプリンタのセットアップは完了しました。

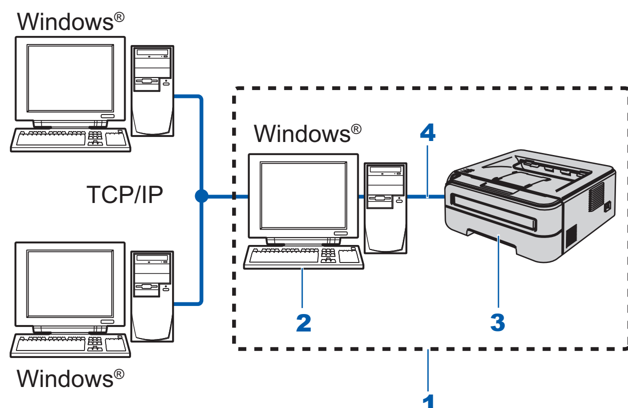
■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ XML Paper Specification プリンタドライバ

XML Paper Specification プリンタドライバは、XML Paper Specification 文書を印刷するのに適したドライバです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（**http://solutions.brother.co.jp/**）から最新のプリンタドライバをダウンロードしてください。

■ ネットワーク共有プリンタを使う



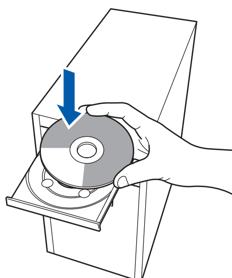
1 ネットワーク共有
2 サーバまたはプリントサーバ
3 本製品
4 TCP/IP または USB

> ネットワーク共有プリンタに接続する場合は、プリンタドライバをインストールする前に、ネットワーク管理者に共有名またはプリントキューについて確認することをおすすめします。

1 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザでログオンします。

2 本製品に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



オープニング画面が表示されます。

> しばらく待ってもオープニング画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
> ※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

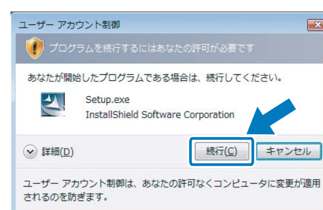
3 ［HL-2170W］をクリックします。

4 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。

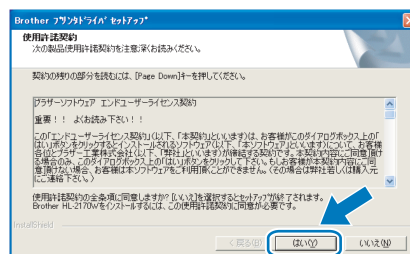


5 ［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。

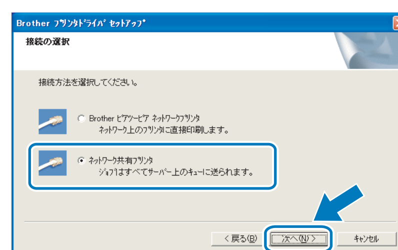


> Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［続行］をクリックしてください。
>
> 
>

6 使用許諾契約の内容を確認して［はい］をクリックします。画面の指示に従ってください。

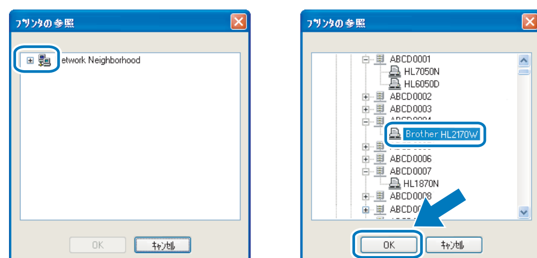


7 ［ネットワーク共有プリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。



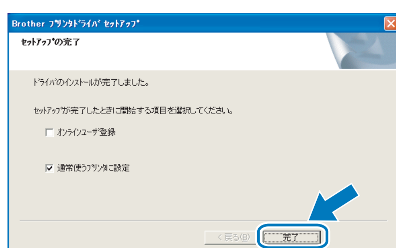
次ページに続く

8 お使いのプリンタのプリントキューを選択し、[OK] をクリックします。



ネットワーク上のプリンタの場所や名前が分からない場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

9 [完了] をクリックします。



注意

- セットアップの完了後、すぐにユーザー登録をする場合は、[オンラインユーザ登録] をチェックしてください。
- 本製品を通常使うプリンタに設定する場合は、[通常使うプリンタに設定] をチェックしてください。

OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから [すべてのプログラム (プログラム)] − [Brother HL-2170W] − [アンインストール] の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ XML Paper Specification プリンタドライバ

XML Paper Specification プリンタドライバは、XML Paper Specification 文書を印刷するのに適したドライバです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）(http://solutions.brother.co.jp/) から最新のプリンタドライバをダウンロードしてください。

無線 LAN で接続する場合

■ インフラストラクチャモードで本製品を使う

- 本製品を無線 LAN アクセスポイント（または無線 LAN 対応のパソコン）の近くに設置してください。
- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線 LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。
- 環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷することをおすすめします。
- 本製品は有線 LAN と無線 LAN の両方で使用できますが、同時に使用することはできません。どちらか一方を選択する必要があります。

■ インフラストラクチャモードの場合

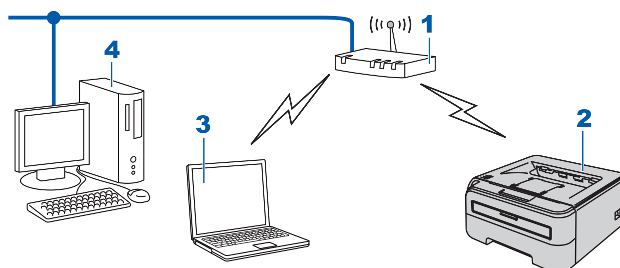
DHCP を使って IP アドレスを割り当てる無線 LAN アクセスポイントを用いた無線 LAN の場合は、後述の「無線 LAN 設定の方法を確認する」を確認し、該当する設定方法の手順に従ってください。
その他の無線 LAN 環境へ本製品を接続する場合は、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。


次の手順で CD-ROM から「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
① CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
② オープニング画面が表示されたら［HL-2170W］をクリックし、［画面で見るマニュアル］をクリックします。
③［画面で見るマニュアル HTML 形式］をクリックします。

注意

■ 本製品を無線 LAN に接続する場合は、インストール前にネットワーク管理者にお問い合わせいただき、無線 LAN の設定を確認してください。
■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしている場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。無線 LAN の設定が完了した後で、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

インフラストラクチャモード



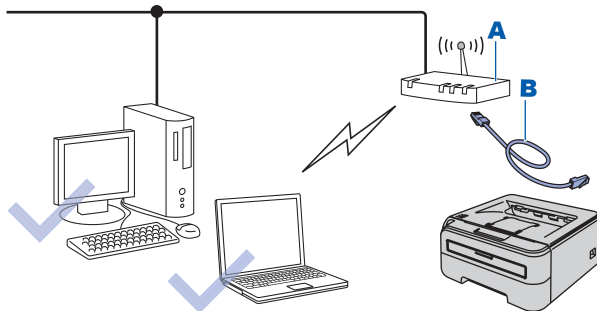
1 無線 LAN アクセスポイント
2 本製品
3 無線 LAN で無線 LAN アクセスポイントに接続されているパソコン
4 有線 LAN で無線 LAN アクセスポイントに接続されているパソコン

無線 LAN 設定の方法を確認する

設定手順はご使用のネットワーク環境によって異なります。

■ 付属の CD-ROM 内のブラザーインストーラを使用する（推奨）

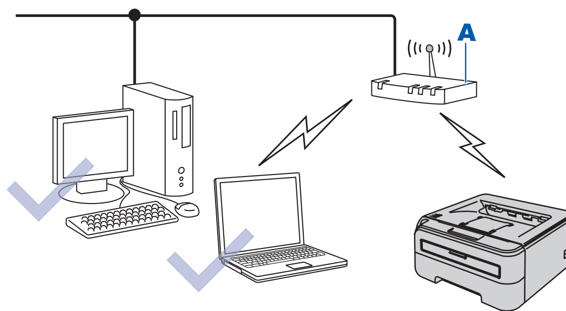
◆ 一時的にネットワークケーブルを使用して手動で無線 LAN 設定をする



無線 LAN アクセスポイント（A）と本製品を一時的にネットワークケーブル（B）を使用して、手動で本製品の無線 LAN 設定ができます。
無線 LAN アクセスポイントと同じネットワーク上のパソコンから本製品を遠隔設定することができます。

設定方法の詳細は、「一時的にネットワークケーブルを使用してインフラストラクチャモードでの無線 LAN 設定をする」30 ページへ を参照してください。

◆ 無線LANアクセスポイントの簡単設定を使用して自動で無線 LAN 設定をする





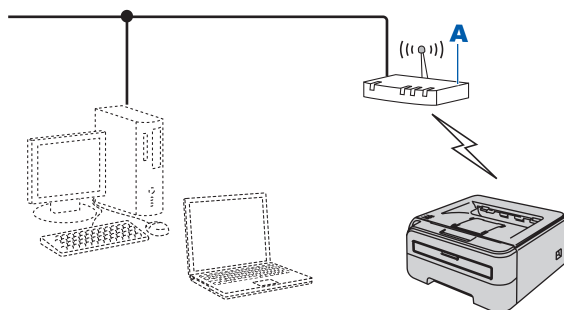




本製品を接続する無線 LAN アクセスポイント（A）が SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™（PBC ※1 方式）、AOSS™ のいずれかに対応している場合は、無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、自動で本製品の無線 LAN 設定ができます。
※1　Push Button Configuration

設定方法の詳細は、「無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して自動で無線 LAN 設定をする」33 ページへ を参照してください。

■ 無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用する









本製品を接続する無線 LAN アクセスポイント（A）が SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™（PBC ※1 方式）、AOSS™ のいずれかに対応している場合は、パソコンを使用せずに無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、本製品の無線 LAN 設定ができます。
※1　Push Button Configuration

設定方法の詳細は、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。

■ Wi-Fi Protected Setup™ の PIN 方式を使用する

本製品を接続する無線 LAN アクセスポイント（A）が Wi-Fi Protected Setup™ に対応している場合は、Wi-Fi Protected Setup™ の PIN ※1 方式を使用して本製品の無線 LAN 設定をすることもできます。
※1　Personal Identification Number

設定方法の詳細は、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。

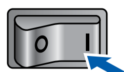
■ 一時的にネットワークケーブルを使用してインフラストラクチャモードでの無線 LAN 設定をする

■ 無線 LAN 設定をはじめる前に

- 本製品の無線 LAN 設定が既に設定されている場合は、ネットワーク設定をリセットしてください。詳細は、58 ページの「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」を参照してください。
- 設定にはネットワークケーブルが必要です。
- 実行中のすべてのアプリケーションソフトを終了しておいてください。

無線 LAN 設定をする

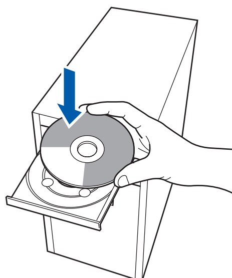
1 プリンタの電源スイッチを ON にします。



2 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザでログオンします。

3 本製品に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



オープニング画面が表示されます。

しばらく待ってもオープニング画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ※1] から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
※1 Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

4 ［HL-2170W］をクリックします。

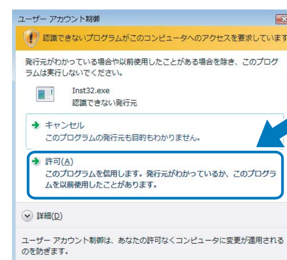
5 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。



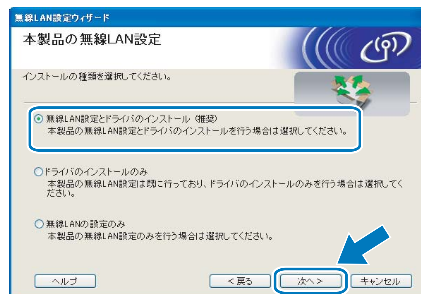
6 ［ネットワーク（無線）の場合］をクリックします。



Windows Vista® をご使用の場合は、[ユーザーアカウント制御] の画面が表示されます。［許可］をクリックしてください。



7 「無線 LAN 設定とドライバのインストール（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。



8 「手動設定インストール（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。



次ページに続く

9 「LAN ケーブルを使用します（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。



10 ネットワークケーブルでプリンタを無線 LAN アクセスポイントに接続し、［次へ］をクリックします。



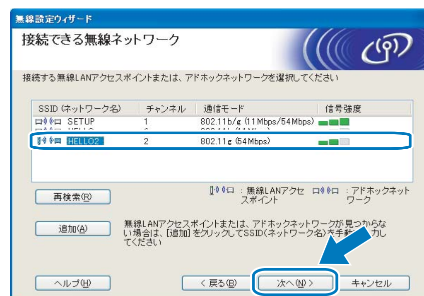
11 無線 LAN 端末が複数ある場合は、一覧からプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

プリンタが利用できる無線 LAN アクセスポイントの検索が開始されます。

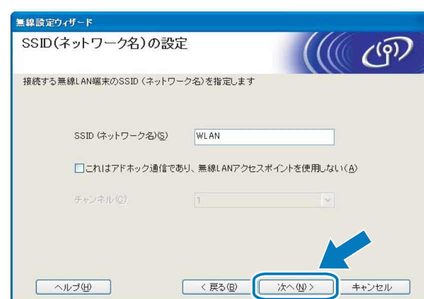


- お買い上げ時のノード名は、“BRNxxxxxxxxxxxx” です。
- 一覧が空白の場合は、無線 LAN アクセスポイントおよびプリンタの電源スイッチがONになっていることを確認し、［再検索］をクリックします。
- プリンタ設定一覧を印刷して本製品の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

12 無線 LAN アクセスポイントが複数ある場合は、一覧からプリンタを接続する無線 LAN アクセスポイントを選択し、［次へ］をクリックします。

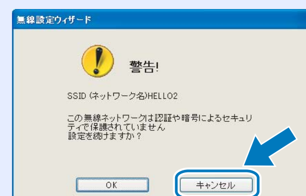


- 本製品のお買い上げ時の SSID は“SETUP”です。この SSID は選択しないでください。
- 一覧が空白の場合は、無線 LAN アクセスポイントの電源スイッチが ON になっていること、SSID が割り当てられていることを確認します。さらにプリンタと無線 LAN アクセスポイントが無線通信の範囲内に設置されていることを確認し、［再検索］をクリックします。
- SSID を出力しないように無線 LAN アクセスポイントが設定されている場合は、無線 LAN アクセスポイントの SSID が表示されません。その場合は、［追加］をクリックすると、手動で追加できます。画面上の指示に従って「SSID（ネットワーク名）」を入力し、［次へ］をクリックします。



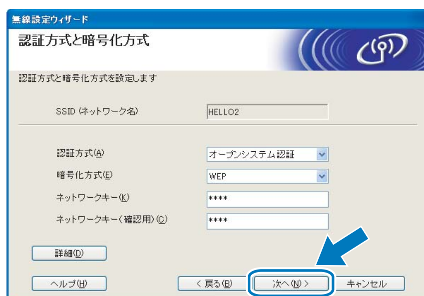
注意

■ 無線 LAN が認証や暗号化によってセキュリティで保護されていない場合は、次の画面が表示されます。［キャンセル］をクリックしてインストールを中止し、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティを設定することをおすすめします。セキュリティを設定しないで使用した場合、通信内容を盗み見られたり、ネットワークに不正に侵入される恐れがあります。
無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ設定後に、再度インストールを進めてください。



次ページに続く

13 本製品が接続する無線 LAN アクセスポイントに設定している認証方式、暗号化方式、ネットワークキーなどを設定し、［次へ］をクリックします。



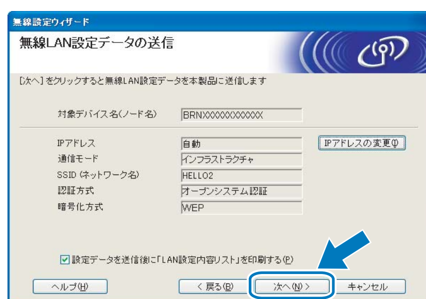
WEP キー 1 以上を設定したいときは、［詳細］をクリックします。

ネットワークの認証または暗号化設定が分からないときは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

ネットワークキーが無線 LAN アクセスポイントのネットワークキーと異なっていても、エラーは表示されません。

14 設定を確認し、［次へ］をクリックします。

本製品に無線 LAN 設定の内容が送信されます。
［キャンセル］をクリックすると、設定は無効になります。



本製品の IP アドレスを変更する場合は、［IP アドレスの変更］をクリックして手動で設定してください。

15 無線 LAN アクセスポイントと本製品から接続しているネットワークケーブルを外し、［次へ］をクリックします。

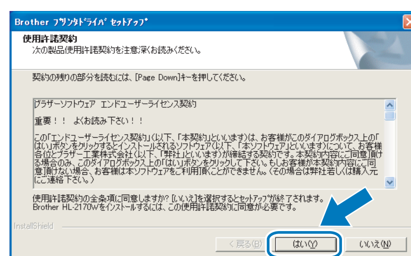


プリンタドライバをインストールする

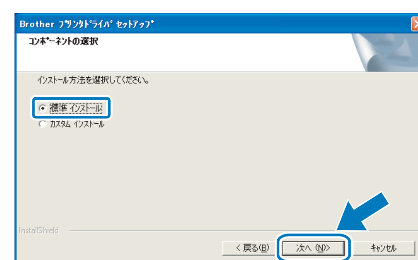
■ プリンタドライバのインストールをはじめる前に

- プリンタドライバのインストール中は、絶対に無線LAN設定の画面を終了しないでください。
- 無線 LAN 設定に失敗すると、プリンタドライバのインストール中にエラーメッセージが表示され、インストールが終了します。万一失敗した場合は、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。

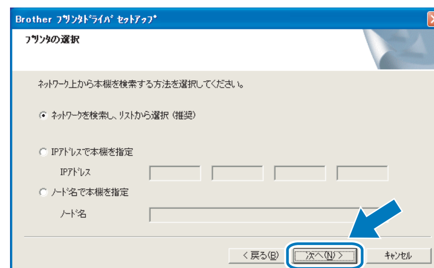
16 プリンタドライバのインストールが開始され、使用許諾契約画面が表示されます。使用許諾契約の内容をよくお読みなり、［はい］をクリックします。



17「標準インストール」を選択し、［次へ］をクリックします。



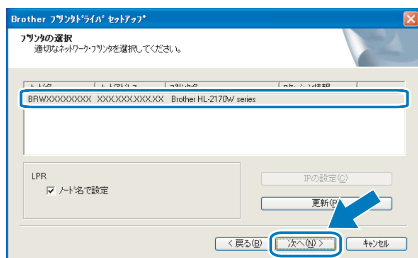
18「ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）」を選択するか、本製品の IP アドレスかノード名を入力し、［次へ］をクリックします。



プリンタ設定一覧を印刷して本製品の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

次ページに続く

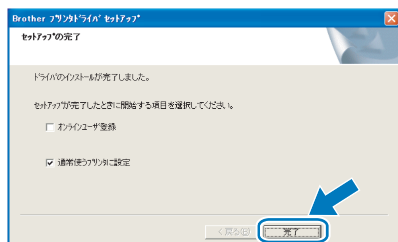
19 本製品を選択し、[次へ] をクリックします。



注意

- 1 分以上経過しても本製品が一覧に表示されない場合は、[再検索] をクリックします。それでも本製品が表示されないときは、ネットワーク設定をリセットし、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。詳細は、58 ページの「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」を参照してください。

20 [完了] をクリックします。



注意

- 本製品をオンラインでユーザー登録する場合は、「オンラインユーザ登録」チェックボックスをチェックしてください。
- 本製品を通常使用するプリンタに設定しない場合は、「通常使うプリンタに設定」チェックボックスのチェックを外します。
- 無線 LAN 設定時にパーソナルファイアウォールソフトウェア（Windows® ファイアウォールなど）を無効にした場合は、有効にしてください。

OK! これでプリンタのセットアップは完了しました。

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ XML Paper Specification プリンタドライバ

XML Paper Specification プリンタドライバは、XML Paper Specification 文書を印刷するのに適したドライバです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（**http://solutions.brother.co.jp/**）から最新のプリンタドライバをダウンロードしてください。

■ 無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して自動で無線 LAN 設定をする

無線 LAN アクセスポイントが SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™（PBC ※1）、AOSS™ のいずれかに対応している場合は、無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、本製品の無線 LAN 設定ができます。
※1　Push Button Configuration

SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ に対応している無線 LAN アクセスポイントには、次のマークが示されています。







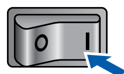
■ 無線 LAN 設定をはじめる前に

- 本製品を無線 LAN に接続する場合は、インストール前にネットワーク管理者にお問い合わせいただき、無線 LAN の設定を確認してください。
- 実行中のすべてのアプリケーションソフトを終了しておいてください。

STEP1 お使いになる前に
STEP2 プリンタの準備をする
STEP3 Windows® に接続する
STEP3 Macintosh® に接続する
付録

無線 LAN 設定をする

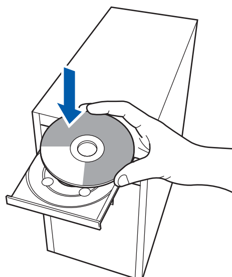
1 プリンタの電源スイッチを ON にします。



2 パソコンの電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザでログオンします。

3 本製品に付属の CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。



オープニング画面が表示されます。

> しばらく待ってもオープニング画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ※1］から CD-ROM ドライブをダブルクリックし、画面を表示させてください。
> ※1　Windows Vista® の場合は［コンピュータ］です。

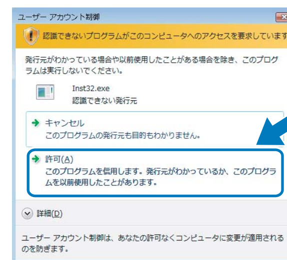
4 ［HL-2170W］をクリックします。

5 ［プリンタドライバのインストール］をクリックします。

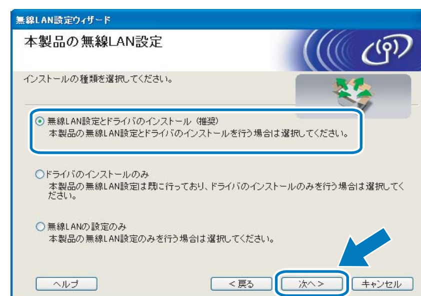


6 ［ネットワーク（無線）の場合］をクリックします。



> Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［許可］をクリックしてください。
>
> 
>

7 「無線 LAN 設定とドライバのインストール（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。



8 「自動設定インストール」を選択し、［次へ］をクリックします。

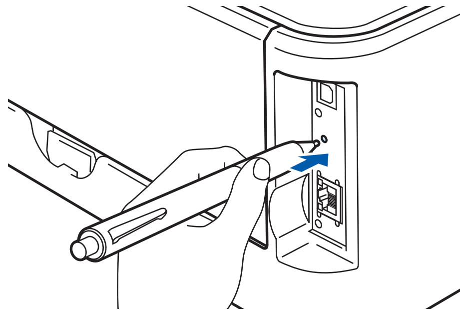


9 画面の内容を確認し、［次へ］をクリックします。



次ページに続く

10 本体背面の無線設定ボタンを押します。



- ボールペンなど先が尖った物で無線設定ボタンを押してください。
- 無線設定ボタンを3秒以上押すと、本製品がWi-Fi Protected Setup™ の PIN 方式に切り替わります。

11 本製品が簡単設定モードに切り替わります。

SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ に対応している無線 LAN アクセスポイントの自動検出を 2 分間行います。

12 無線 LAN アクセスポイントを対応するモード（SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™）にします。

詳細は、無線 LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

13 （Ready ランプ）が点灯するまで待ちます。

無線 LAN アクセスポイントとの接続に成功すると、（Ready ランプ）が 5 分間点灯します。
これで本製品を無線 LAN で使用できます。

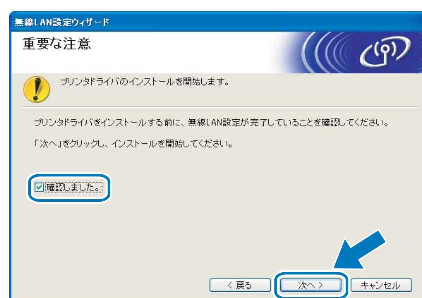
- ランプがセッションオーバーラップを示す場合（13 ページの「簡単設定モードを使用したときのランプ表示」参照）は、対応するモードが実行中の無線 LAN アクセスポイントを 2 つ以上検出しています。Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ が有効になっている無線 LAN アクセスポイントを 2 つ以上検出しています。Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ の無線 LAN アクセスポイントを 1 つにして、手順 10 からやり直してください。

- ランプが接続失敗を示す場合（13 ページの「簡単設定モードを使用したときのランプ表示」参照）は、本製品は無線 LAN アクセスポイントに正常に接続されていません。手順 10 からやり直してください。やり直してもランプ表示が同じようになる場合は、本製品のネットワーク設定をリセットし（58 ページ）、最初からやり直してください。

14 [次へ] をクリックします。



15 無線 LAN 設定が完了したことを確認し、「確認しました」チェックボックスをチェックし、[次へ] をクリックします。

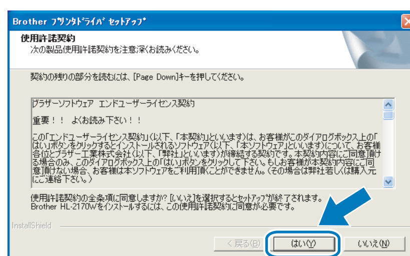


プリンタドライバをインストールする

■ プリンタドライバのインストールをはじめる前に

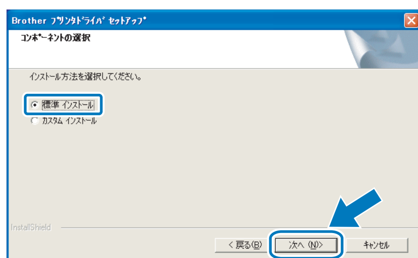
- プリンタドライバのインストール中は、絶対に無線 LAN 設定の画面を終了しないでください。
- 無線 LAN 設定に失敗すると、プリンタドライバのインストール中にエラーメッセージが表示され、インストールが終了します。万一失敗した場合は、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。

16 プリンタドライバのインストールが開始され、使用許諾契約画面が表示されます。使用許諾契約の内容をよくお読みなり、[はい] をクリックします。

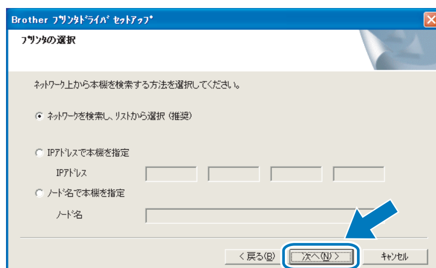


次ページに続く

17 「標準インストール」を選択し、［次へ］をクリックします。

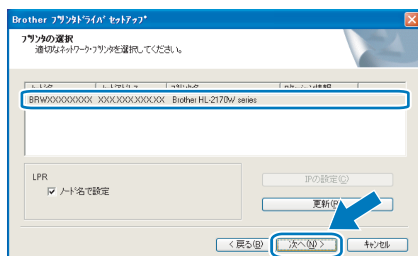


18 「ネットワークを検索し、リストから選択（推奨）」を選択するか、本製品の IP アドレスかノード名を入力し、［次へ］をクリックします。



プリンタ設定一覧を印刷して本製品の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

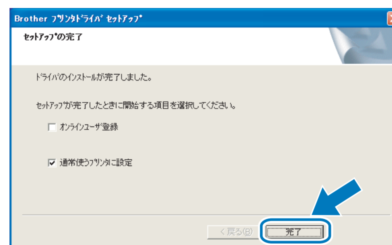
19 本製品を選択し、［次へ］をクリックします。



注意

■ 1 分以上経過しても本製品が一覧に表示されない場合は、［再検索］をクリックします。それでも本製品が表示されないときは、ネットワーク設定をリセットし、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。詳細は、58 ページの「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」を参照してください。

20 ［完了］をクリックします。



注意

■ 本製品をオンラインでユーザー登録する場合は、「オンラインユーザ登録」チェックボックスをチェックしてください。
■ 本製品を通常使用するプリンタに設定しない場合は、「通常使うプリンタに設定」チェックボックスのチェックを外します。
■ 無線 LAN 設定時にパーソナルファイアウォールソフトウェア（Windows® ファイアウォールなど）を無効にした場合は、有効にしてください。

OK! **これでプリンタのセットアップは完了しました。**

■ プリンタドライバをアンインストールするときは

プリンタドライバをアンインストールするときは、スタートメニューから［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［アンインストール］の順に選択し、画面の表示に従ってください。

■ XML Paper Specification プリンタドライバ

XML Paper Specification プリンタドライバは、XML Paper Specification 文書を印刷するのに適したドライバです。
サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（**http://solutions.brother.co.jp/**）から最新のプリンタドライバをダウンロードしてください。

STEP3

Macintosh® に接続する

本製品を Macintosh® と接続して使用する場合は、付属のプリンタドライバをインストールする必要があります。
（Windows® をお使いの方は、「STEP3　Windows® に接続する」をお読みください。）

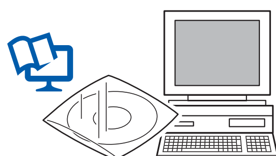
STEP2　プリンタの準備をする

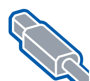


プリンタドライバをインストールする　・・・　本製品をプリンタとして使用するために必要なソフトウェアをインストールします。



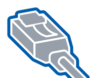
プリンタドライバの使いかたについては、
付属のCD-ROM内の
「画面で見るマニュアル」を参照してください。





USB 接続

38 ページへ



ネットワーク（有線 LAN）

40 ページへ



ネットワーク（無線 LAN）

42 ページへ

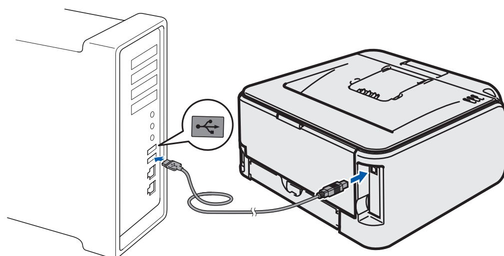
プリンタドライバをインストールする

注意

■ インストールを行う前に、「STEP1　お使いになる前に」「STEP2　プリンタの準備をする」が完了していることをご確認ください。

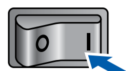
USB ケーブルで接続する場合

1 USB ケーブルを Macintosh® とプリンタに接続します。



キーボードの USB ポートや電源供給なしの USB ハブ経由で接続しないでください。

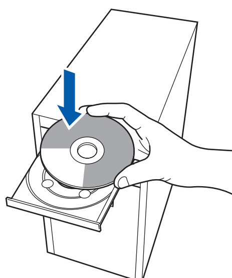
2 プリンタの電源スイッチが ON になっていることを確認します。



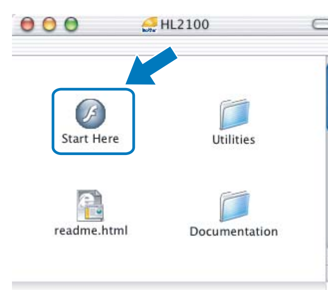
3 Macintosh® の電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザでログインします。

4 本製品に付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。



5 [HL2100] アイコンをダブルクリックします。
[Start Here] アイコンをダブルクリックします。



6 [HL-2170W] をクリックします。

7 [プリンタドライバのインストール] をクリックします。



次ページに続く

8 ［USB ケーブルの場合］をクリックします。

画面の指示に従って、インストールを進めてください。

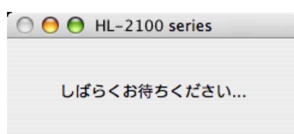


◆ インストールが終わると、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

9 Macintosh® を再起動します。

Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 →⑫に進む。
Mac OS® X 10.3 以降 →⑩に進む。

10 利用可能なプリンタが見つかるまで、次の画面が表示されます。

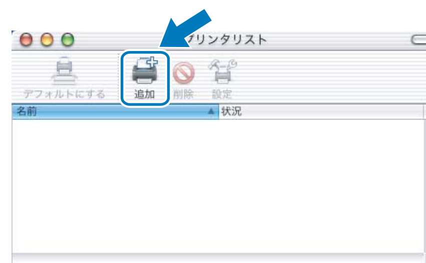


11 次の画面が表示されたら、［OK］をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.3 以降の場合、これでプリンタのセットアップは完了しました。

12 ［追加］をクリックします。



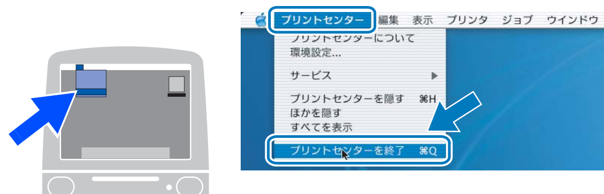
13 ［USB］を選択します。



14 リストから本製品を選択し、［追加］をクリックします。



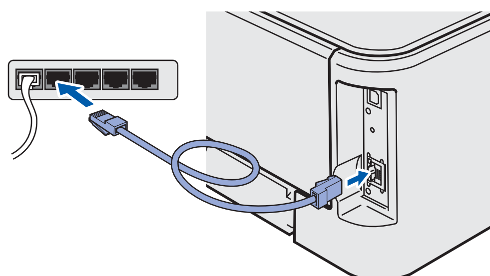
15 ［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 の場合、これでプリンタのセットアップは完了しました。

ネットワークケーブルで接続する場合

1 **ネットワークケーブルをプリンタとハブに接続します。**



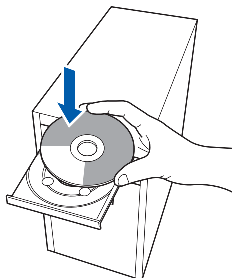
2 **プリンタの電源スイッチが ON になっていることを確認します。**



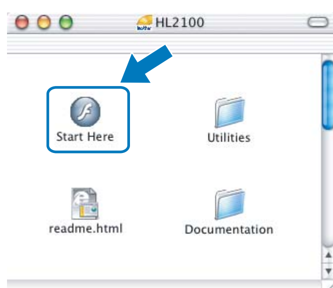
3 **Macintosh® の電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザでログインします。

4 **本製品に付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**



5 **［HL2100］アイコンをダブルクリックします。**
［Start Here］アイコンをダブルクリックします。



6 **［HL-2170W］をクリックします。**

7 **［プリンタドライバのインストール］をクリックします。**



8 **［ネットワーク（有線）の場合］をクリックします。**

画面の指示に従って、インストールを進めてください。



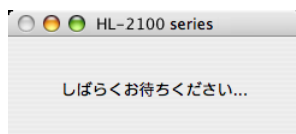
◆ インストールが終わると、Macintosh® の再起動を指示する画面が表示されます。

9 **Macintosh® を再起動します。**

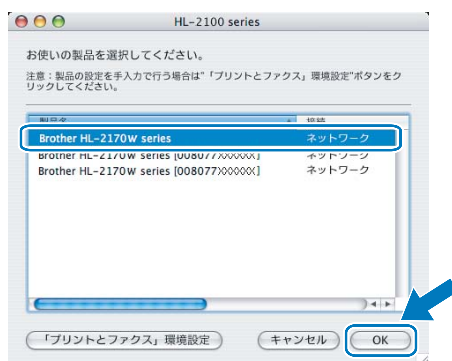
Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 →⑫に進む。
Mac OS® X 10.3 以降　→⑩に進む。

次ページに続く

10 利用可能なプリンタが見つかるまで、次の画面が表示されます。



利用可能なプリンタが複数ある場合は、リストが表示されます。接続するプリンタを選択し、[OK] をクリックしてください。



ネットワーク上に同じモデル名のプリンタが複数台接続されている場合は、モデル名の後に MAC アドレスが表示されます。

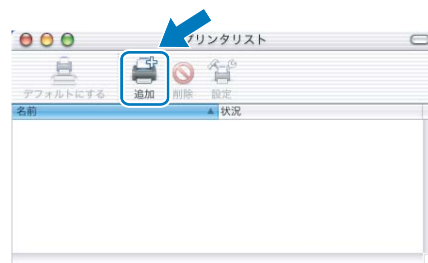
本製品の MAC アドレスは、「プリンタ設定一覧」で確認できます。58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

11 次の画面が表示されたら、[OK] をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.3 以降の場合、これでプリンタのセットアップは完了しました。

12 [追加] をクリックします。



13 次の画面の通り選択します。

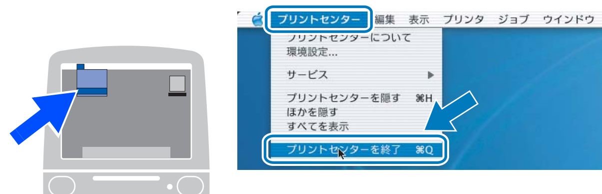


14 リストから本製品を選択し、[追加] をクリックします。



ネットワーク上に同じモデル名のプリンタが複数台接続されている場合は、モデル名の後に MAC アドレスが表示されます。

15 [プリントセンター] メニューから [プリントセンターを終了] をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 の場合、これでプリンタのセットアップは完了しました。

無線 LAN で接続する場合

■ インフラストラクチャモードで本製品を使う

- 本製品を無線 LAN アクセスポイント（または無線 LAN 対応のパソコン）の近くに設置してください。
- 本製品の近くに、微弱な電波を発する電気製品（特に電子レンジやデジタルコードレス電話）を置かないでください。
- 本製品と無線 LAN アクセスポイントの間に、金属、アルミサッシ、鉄筋コンクリート壁があると、接続しにくくなる場合があります。
- 環境によっては、有線 LAN 接続や USB 接続と比べて、通信速度が劣る場合があります。写真などの大きなデータを印刷する場合は、有線 LAN または USB 接続で印刷することをおすすめします。
- 本製品は有線 LAN と無線 LAN の両方で使用できますが、同時に使用することはできません。どちらか一方を選択する必要があります。

■ インフラストラクチャモードの場合

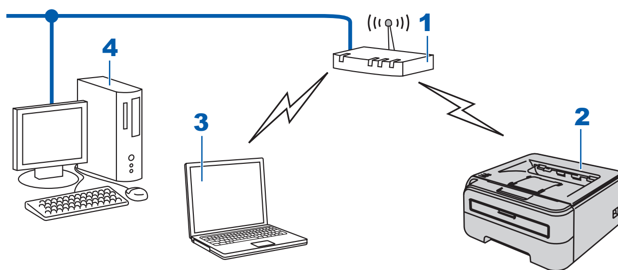
DHCP を使って IP アドレスを割り当てる無線 LAN アクセスポイントを用いた無線 LAN の場合は、後述の「無線 LAN 設定の方法を確認する」を確認し、該当する設定方法の手順に従ってください。
その他の無線 LAN 環境へ本製品を接続する場合は、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。


次の手順で CD-ROM から「画面で見るマニュアル」を閲覧できます。
① CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットします。
②［HL2100］アイコンをダブルクリックし、［Start Here］アイコンをダブルクリックします。
③ オープニング画面が表示されたら［HL-2170W］をクリックし、［画面で見るマニュアル］をクリックします。
④［画面で見るマニュアル HTML 形式］をクリックします。

注意

■ 本製品を無線 LAN に接続する場合は、インストール前にネットワーク管理者にお問い合わせいただき、無線 LAN の設定を確認してください。
■ パーソナルファイアウォールを有効にしている場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。無線 LAN の設定が完了した後で、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

インフラストラクチャモード



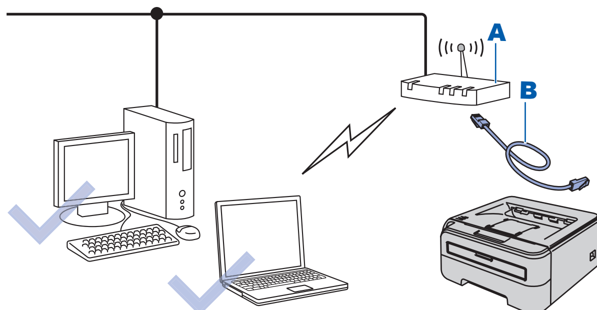
1 無線 LAN アクセスポイント
2 本製品
3 無線 LAN で無線 LAN アクセスポイントに接続されているパソコン
4 有線 LAN で無線 LAN アクセスポイントに接続されているパソコン

無線 LAN 設定の方法を確認する

設定手順はご使用のネットワーク環境によって異なります。

■ 付属の CD-ROM 内のブラザーインストーラを使用する（推奨）

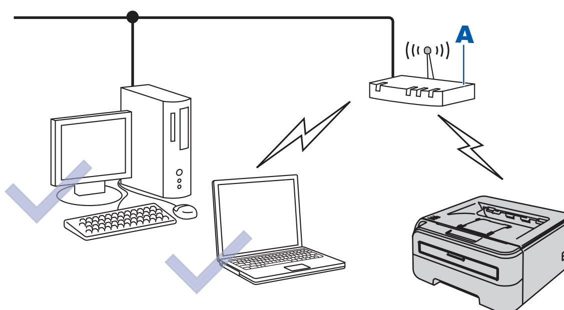
◆ 一時的にネットワークケーブルを使用して手動で無線 LAN 設定をする



無線 LAN アクセスポイント（A）と本製品を一時的にネットワークケーブル（B）を使用して、手動で本製品の無線 LAN 設定ができます。
無線 LAN アクセスポイントと同じネットワーク上のパソコンから本製品を遠隔設定することができます。

設定方法の詳細は、「一時的にネットワークケーブルを使用してインフラストラクチャモードでの無線 LAN 設定をする」44 ページへ を参照してください。

◆ 無線LANアクセスポイントの簡単設定を使用して自動で無線 LAN 設定をする

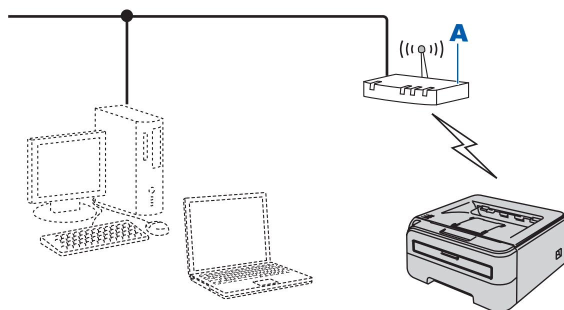




本製品を接続する無線 LAN アクセスポイント（A）が SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™（PBC ※1 方式）、AOSS™ のいずれかに対応している場合は、無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、自動で本製品の無線 LAN 設定ができます。
※1　Push Button Configuration

設定方法の詳細は、「無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して自動で無線 LAN 設定をする」48 ページへ を参照してください。

■ 無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用する









本製品を接続する無線 LAN アクセスポイント（A）が SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™（PBC ※1 方式）、AOSS™ のいずれかに対応している場合は、パソコンを使用せずに無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、本製品の無線 LAN 設定ができます。
※1　Push Button Configuration

設定方法の詳細は、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。

■ Wi-Fi Protected Setup™ の PIN 方式を使用する

本製品を接続する無線 LAN アクセスポイント（A）が Wi-Fi Protected Setup™ に対応している場合は、
Wi-Fi Protected Setup™ の PIN ※1 方式を使用して本製品の無線 LAN 設定をすることもできます。
※1　Personal Identification Number

設定方法の詳細は、本製品に付属の CD-ROM 内の「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。

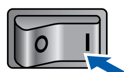
■ 一時的にネットワークケーブルを使用してインフラストラクチャモードでの無線 LAN 設定をする

■ 無線 LAN 設定をはじめる前に

- 本製品の無線 LAN 設定が既に設定されている場合は、ネットワーク設定をリセットしてください。詳細は、58 ページの「ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す」を参照してください。
- 設定にはネットワークケーブルが必要です。
- 実行中のすべてのアプリケーションソフトを終了しておいてください。

無線 LAN 設定をする

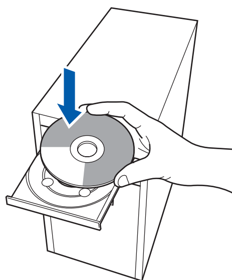
1 プリンタの電源スイッチを ON にします。



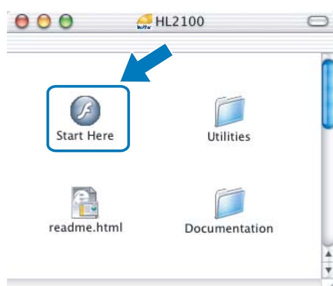
2 Macintosh® の電源スイッチを ON にします。

管理者権限をもつユーザでログインします。

3 本製品に付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。



4 [HL2100] アイコンをダブルクリックします。[Start Here] アイコンをダブルクリックします。



5 [HL-2170W] をクリックします。

6 [プリンタドライバのインストール] をクリックします。



7 [ネットワーク（無線）の場合] をクリックします。



8 「無線 LAN 設定とドライバのインストール（推奨）」を選択し、[次へ] をクリックします。



9 「手動設定インストール（推奨）」を選択し、[次へ] をクリックします。



次ページに続く

10 「LAN ケーブルを使用します（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。

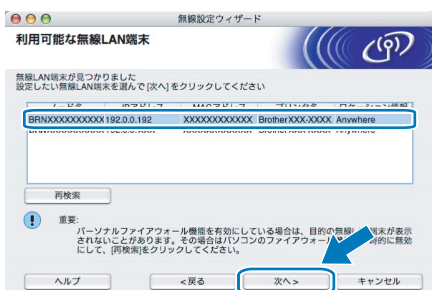


11 ネットワークケーブルでプリンタを無線 LAN アクセスポイントに接続し、［次へ］をクリックします。



12 無線 LAN 端末が複数ある場合は、一覧からプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

プリンタが利用できる無線 LAN アクセスポイントの検索が開始されます。



お買い上げ時のノード名は、“BRNxxxxxxxxxxxx”です。

一覧が空白の場合は、無線 LAN アクセスポイントおよびプリンタの電源スイッチがONになっていることを確認し、［再検索］をクリックします。

プリンタ設定一覧を印刷して本製品の IP アドレスとノード名を確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

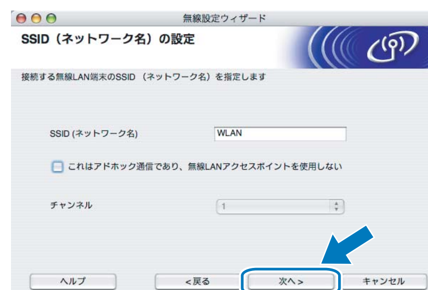
13 無線 LAN アクセスポイントが複数ある場合は、一覧からプリンタを接続する無線 LAN アクセスポイントを選択し、［次へ］をクリックします。



本製品のお買い上げ時の SSID は“SETUP”です。この SSID は選択しないでください。

一覧が空白の場合は、無線 LAN アクセスポイントの電源スイッチが ON になっていること、SSID が割り当てられていることを確認します。さらにプリンタと無線 LAN アクセスポイントが無線通信の範囲内に設置されていることを確認し、［再検索］をクリックします。

SSID を出力しないように無線 LAN アクセスポイントが設定されている場合は、無線 LAN アクセスポイントの SSID が表示されません。その場合は、［追加］をクリックすると、手動で追加できます。画面上の指示に従って「SSID（ネットワーク名）」を入力し、［次へ］をクリックします。



注意

■ 無線 LAN が認証や暗号化によってセキュリティで保護されていない場合は、次の画面が表示されます。
［キャンセル］をクリックしてインストールを中止し、無線 LAN アクセスポイントのセキュリティを設定することをおすすめします。セキュリティを設定しないで使用した場合、通信内容を盗み見られたり、ネットワークに不正に侵入される恐れがあります。
無線 LAN アクセスポイントのセキュリティ設定後に、再度インストールを進めてください。



次ページに続く

14 本製品が接続する無線 LAN アクセスポイントに設定している認証方式、暗号化方式、ネットワークキーなどを設定し、［次へ］をクリックします。



- WEP キー 1 以上を設定したいときは、［詳細］をクリックします。
- ネットワークの認証または暗号化設定が分からないときは、ネットワーク管理者に問い合わせてください。
- ネットワークキーが無線 LAN アクセスポイントのネットワークキーと異なっていても、エラーは表示されません。

15 設定を確認し、［次へ］をクリックします。

本製品に無線 LAN 設定の内容が送信されます。
［キャンセル］をクリックすると、設定は無効になります。



- 本製品の IP アドレスを変更する場合は、［IP アドレスの変更］をクリックして手動で設定してください。

16 無線 LAN アクセスポイントと本製品から接続しているネットワークケーブルを外し、［次へ］をクリックします。



プリンタドライバをインストールする

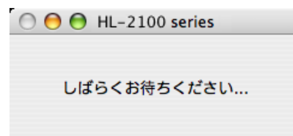
■ プリンタドライバのインストールをはじめる前に

- プリンタドライバのインストール中は、絶対に無線LAN設定の画面を終了しないでください。
- 無線 LAN 設定に失敗すると、プリンタドライバのインストール中にエラーメッセージが表示され、インストールが終了します。万一失敗した場合は、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。

17 プリンタドライバのインストールが開始されます。画面の指示に従って、Macintosh® を再起動します。

- Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 の場合は、手順 20 に進んでください。
- Mac OS® X 10.3 以降の場合は、手順 18 に進んでください。

18 次の画面が表示され、本製品が検索されます。



- 複数のプリンタが利用可能な場合は、次の一覧が表示されます。本製品を選択し、［OK］をクリックします。



- ネットワーク上に同じモデルが複数接続されている場合は、モデル名の末尾に MAC アドレスが表示されます。
- プリンタ設定一覧を印刷して本製品の MAC アドレスを確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

注意

■ 一覧に本製品が表示されないときは、ネットワーク設定をリセットし（58 ページ）、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。

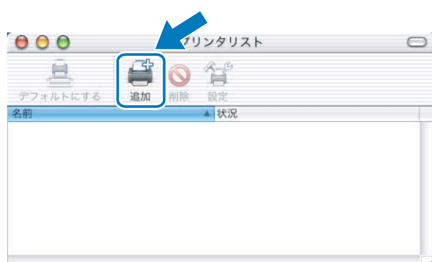
次ページに続く

19 次の画面が表示されたら、［OK］をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.3 以降の場合は、プリンタドライバのインストールは完了しました。

20 次の画面が表示されたら、［追加］をクリックします。



21 次の画面の通りに選択します。



22 本製品を選択し、［追加］をクリックします。

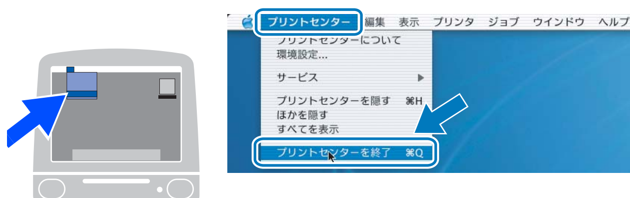


注意

■ 一覧に本製品が表示されないときは、ネットワーク設定をリセットし（58 ページ）、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。

- ネットワーク上に同じモデルが複数接続されている場合は、モデル名の末尾に MAC アドレスが表示されます。
- プリンタ設定一覧を印刷して本製品の MAC アドレスを確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。
- 無線 LAN 設定時にパーソナルファイアウォールソフトウェアを無効にした場合は、有効にしてください。

23 ［プリントセンター］メニューから［プリントセンターを終了］をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 の場合は、プリンタドライバのインストールは完了しました。

STEP1 お使いになる前に
STEP2 プリンタの準備をする
STEP3 Windows® に接続する
STEP3 Macintosh® に接続する
付録

■ 無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して自動で無線 LAN 設定をする

無線 LAN アクセスポイントが SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™（PBC ※ 1）、AOSS™ のいずれかに対応している場合は、無線 LAN アクセスポイントの簡単設定を使用して、本製品の無線 LAN 設定ができます。
※ 1　プッシュボタン設定

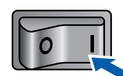
> SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ に対応している無線 LAN アクセスポイントには、次のマークが示されています。
>
> 
>

■ 無線 LAN 設定をはじめる前に

- 本製品を無線 LAN に接続する場合は、インストール前にネットワーク管理者にお問い合わせいただき、無線 LAN の設定を確認してください。
- 実行中のすべてのアプリケーションソフトを終了しておいてください。

無線 LAN 設定をする

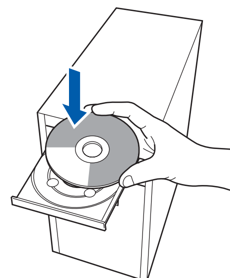
1 **プリンタの電源スイッチを ON にします。**



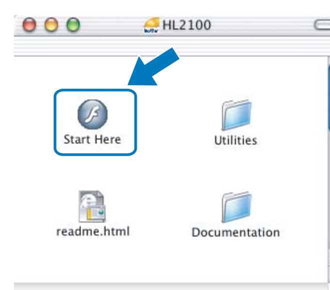
2 **Macintosh® の電源スイッチを ON にします。**

管理者権限をもつユーザでログインします。

3 **本製品に付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。**



4 **［HL2100］アイコンをダブルクリックします。**
［Start Here］アイコンをダブルクリックします。



5 **［HL-2170W］をクリックします。**

6 **［プリンタドライバのインストール］をクリックします。**



次ページに続く

7 ［ネットワーク（無線）の場合］をクリックします。



8 「無線 LAN 設定とドライバのインストール（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。



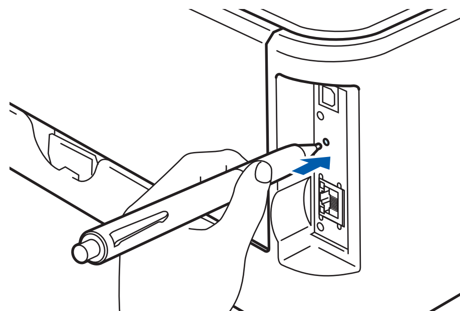
9 「自動設定インストール（推奨）」を選択し、［次へ］をクリックします。



10 画面の内容を確認し、［次へ］をクリックします。



11 本体背面の無線設定ボタンを押します。



- ボールペンなど先が尖った物で無線設定ボタンを押してください。
- 無線設定ボタンを3秒以上押すと、本製品がWi-Fi Protected Setup™ の PIN 方式に切り替わります。

12 本製品が簡単設定モードに切り替わります。

SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ に対応している無線 LAN アクセスポイントの自動検出を 2 分間行います。

13 無線 LAN アクセスポイントを対応するモード（SecureEasySetup™、Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™）にします。

詳細は、無線 LAN アクセスポイントに付属の取扱説明書を参照してください。

14 （Ready ランプ）が点灯するまで待ちます。

無線 LAN アクセスポイントとの接続に成功すると、（Ready ランプ）が 5 分間点灯します。
これで本製品を無線 LAN で使用できます。

- ランプがセッションオーバーラップを示す場合（13 ページの「簡単設定モードを使用したときのランプ表示」参照）は、対応するモードが実行中の無線 LAN アクセスポイントを 2 つ以上検出しています。Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ が有効になっている無線 LAN アクセスポイントを 2 つ以上検出しています。Wi-Fi Protected Setup™ または AOSS™ の無線 LAN アクセスポイントを 1 つにして、手順 11 からやり直してください。

- ランプが接続失敗を示す場合（13 ページの「簡単設定モードを使用したときのランプ表示」参照）は、本製品は無線 LAN アクセスポイントに正常に接続されていません。手順 11 からやり直してください。やり直してもランプ表示が同じようになる場合は、本製品のネットワーク設定をリセットし（58 ページ）、最初からやり直してください。

次ページに続く

15 ［次へ］をクリックします。



16 無線 LAN 設定が完了したことを確認し、「確認しました」チェックボックスをチェックし、［次へ］をクリックします。



プリンタドライバをインストールする

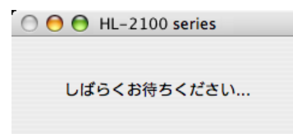
■ プリンタドライバのインストールをはじめる前に

- プリンタドライバのインストール中は、絶対に無線 LAN 設定の画面を終了しないでください。
- 無線 LAN 設定に失敗すると、プリンタドライバのインストール中にエラーメッセージが表示され、インストールが終了します。万一失敗した場合は、手順 4 に戻って無線 LAN 設定をやり直してください。

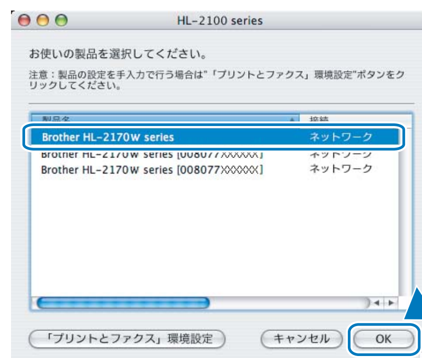
17 プリンタドライバのインストールが開始されます。画面の指示に従って、Macintosh® を再起動します。

- Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 の場合は、手順 20 に進んでください。
- Mac OS® X 10.3 以降の場合は、手順 18 に進んでください。

18 次の画面が表示され、本製品が検索されます。



複数のプリンタが利用可能な場合は、次の一覧が表示されます。本製品を選択し、［OK］をクリックします。



ネットワーク上に同じモデルが複数接続されている場合は、モデル名の末尾に MAC アドレスが表示されます。

プリンタ設定一覧を印刷して本製品の MAC アドレスを確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

注意

■ 一覧に本製品が表示されないときは、ネットワーク設定をリセットし（58 ページ）、無線 LAN 設定をやり直してください。

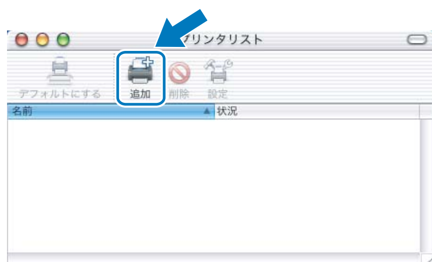
19 次の画面が表示されたら、［OK］をクリックします。



OK! Mac OS® X 10.3 以降の場合は、プリンタドライバのインストールは完了しました。

次ページに続く

20 次の画面が表示されたら、[追加] をクリックします。



21 次の画面の通りに選択します。



22 本製品を選択し、[追加] をクリックします。

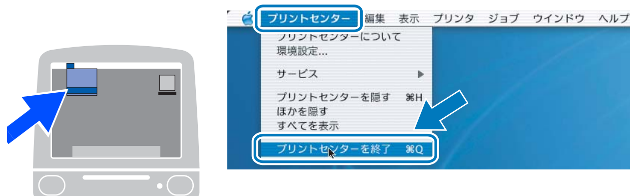


注意

■ 一覧に本製品が表示されないときは、ネットワーク設定をリセットし（58 ページ）、無線 LAN 設定をやり直してください。

- ネットワーク上に同じモデルが複数接続されている場合は、モデル名の末尾に MAC アドレスが表示されます。
- プリンタ設定一覧を印刷して本製品の MAC アドレスを確認できます。詳細は、58 ページの「プリンタ設定一覧を印刷する」を参照してください。

23 [プリントセンター] メニューから [プリントセンターを終了] をクリックします。



OK! **Mac OS® X 10.2.4 ～ 10.2.8 の場合は、プリンタドライバのインストールは完了しました。**

付録

本製品をご利用の際に知っておいていただきたい情報を記載しています。
ここまでの操作で、本製品を使えるようにするための準備が完了しました。

ネットワーク管理者の方へ ・・・ ネットワーク接続例、ユーティリティなどについて記載しています。

「画面で見るマニュアル」を参照するには ・・・ 「画面で見るマニュアル」の参照方法について紹介しています。

消耗品について ・・・ 消耗品について紹介しています。

本製品の輸送 ・・・ 本製品の輸送方法を記載しています。

商標について ・・・ 商標について記載しています。

ブラザーサービスパック ・・・ ブラザーサービスパックについて紹介しています。

アフターサービスのご案内 ・・・ アフターサービスについて紹介しています。

ネットワーク管理者の方へ

ネットワーク環境で複数のパソコンから使用する場合

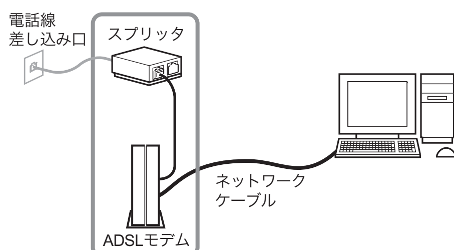
ADSL や CATV（ケーブルテレビ）、光ファイバーなどのインターネット環境で、複数のパソコンを使用している場合は、本製品をネットワークケーブルで接続すると、どのパソコンからも本製品をプリンタとして利用することができます。

■ 本製品を接続する前

●一般的な ADSL 環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>

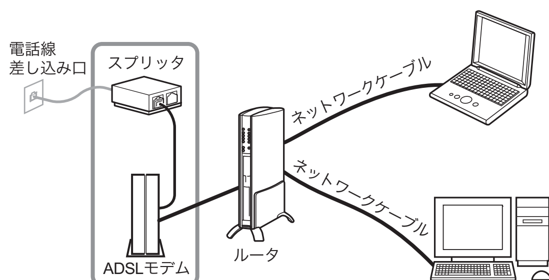
ADSL モデムとパソコンがネットワークケーブルで接続されています。



※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

<パソコンが 2 台の場合>

複数のパソコンから同時にインターネットが利用できるように、「ルータ」が導入されています。

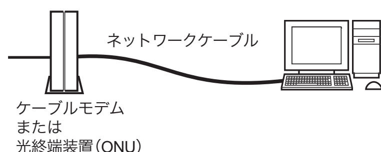


※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

●一般的な CATV ／光ファイバー環境での接続例

<パソコンが 1 台の場合>

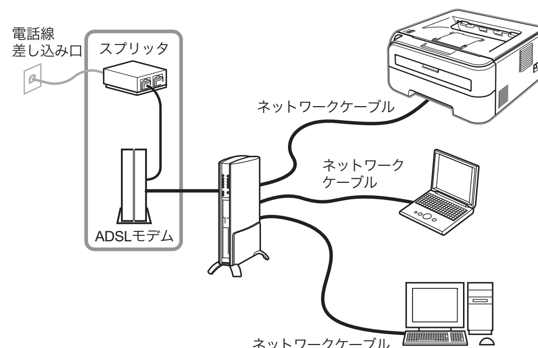
ケーブルモデムまたは光終端装置（ONU）とパソコンがネットワークケーブルで接続されています。



■ 本製品を接続した後

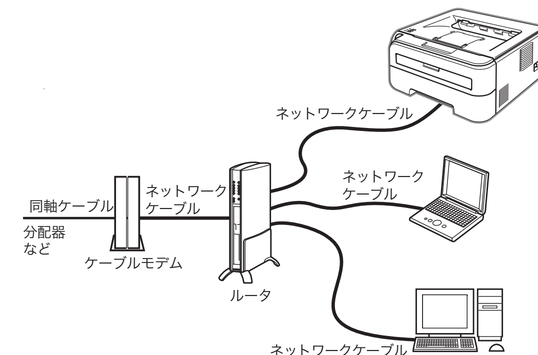
新たにネットワークケーブルを使って、本製品とルータを接続します。

●一般的な ADSL 環境での接続例

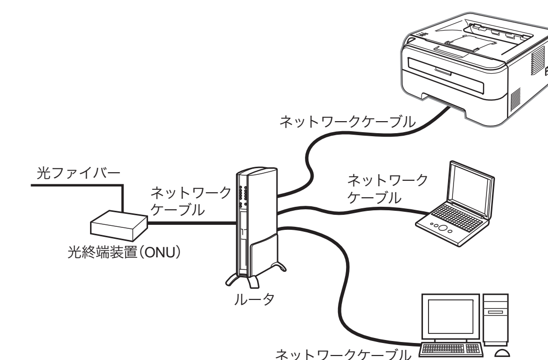


※ お使いの機器によっては、ADSL モデムにスプリッタ機能が内蔵されている場合があります。

●一般的な CATV 環境での接続例



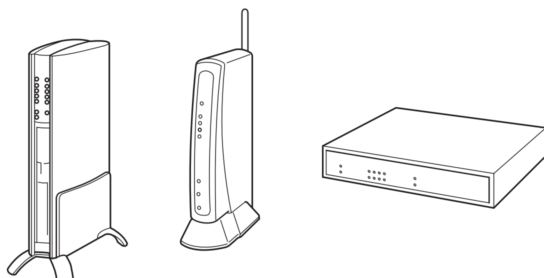
●一般的な光ファイバー環境での接続例



■ ネットワーク接続に必要なものの準備

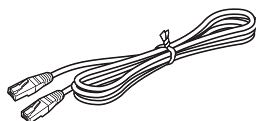
●ルータ

ADSL や CATV、光ファイバー（FTTH）などのインターネット網と、家庭・オフィスの LAN（内部ネットワーク）を中継する機器です。複数台のパソコンから同時にインターネットに接続することができるようになります。



●ネットワークケーブル

本製品とルータを接続するのに必要です。
カテゴリ 5 以上の 10BASE-T または 100BASE-TX のストレートケーブルをお使いください。



- ルータの導入、接続方法については、お使いのルータの取扱説明書をご覧ください。
- モデム、光終端装置（ONU）などの機器に関するご質問は、提供メーカーにお問い合わせください

BRAdmin Light を使う（Windows® ）

BRAdmin Light は、ブラザー製ネットワーク接続機器の初期設定用ユーティリティです。ネットワーク上のブラザー製品の検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定ができます。
BRAdmin Light の詳細は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）を参照してください。

> さらに高度なプリンタ管理が必要な場合は、最新のブラザー BRAdmin Professional ユーティリティをお使いください。
> サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードすることができます。

注意

■ パーソナルファイアウォール（Windows® ファイアウォールなど）を有効にしている場合は、新しいデバイスの検索に失敗する場合があります。その場合は、一時的にファイアウォール機能を無効にしてください。アドレス情報を設定した後で、パーソナルファイアウォールを有効にしてください。

■ BRAdmin Light をインストールする

> プリントサーバのお買い上げ時のパスワードは、［access］に設定されています。BRAdmin Light でパスワードを変更することができます。

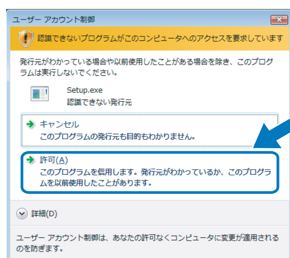
1 ［その他のインストール］をクリックします。



2 ［BRAdmin Light］をクリックします。画面の指示に従ってください。



> Windows Vista® をご使用の場合は、［ユーザーアカウント制御］の画面が表示されます。［許可］をクリックしてください。

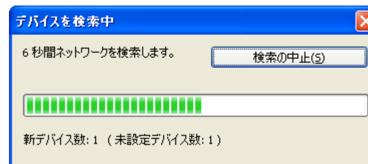


■ BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

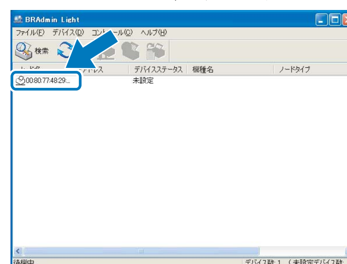
> DHCP/BOOTP/RARP サーバがネットワーク上に存在する場合は、次の操作で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要はありません。プリントサーバが自動的に IP アドレスを取得します。

1 BRAdmin Light を起動します。

自動的に新しいデバイスの検索が開始されます。



2 新しいデバイスをダブルクリックします。



3 「IP 取得方法」から「STATIC」を選択します。［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックします。



OK! アドレス情報が本製品に保存されました。

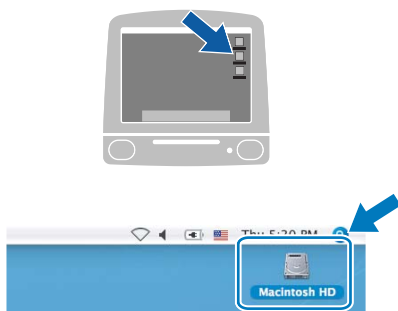
BRAdmin Light を使う（Macintosh®）

BRAdmin Light は、ブラザー製ネットワーク接続機器の初期設定用ユーティリティです。Mac OS® X 10.2.4 以降の Macintosh® からネットワーク上のブラザー製品の検索やステータス表示、IP アドレスなどのネットワークの基本設定ができます。
BRAdmin Light は、プリンタドライバのインストール時に自動的にインストールされます。
BRAdmin Light の詳細は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）を参照してください。

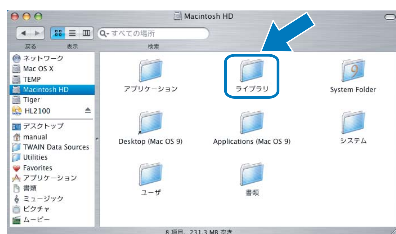
■ BRAdmin Lightを使ってIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する

- DHCP/BOOTP/RARP サーバの場合は、次の操作で IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを設定する必要はありません。プリントサーバが自動的に IP アドレスを取得します。
- バージョン 1.4.1_07 以降の Java がインストールされている必要があります。
- プリントサーバのお買い上げ時のパスワードは、［access］に設定されています。BRAdmin Light でパスワードを変更することができます。

1 デスクトップの［Macintosh HD］アイコンをダブルクリックします。



2 ［ライブラリ］、［Printers］、［Brother］、［Utilities］の順に選択します。

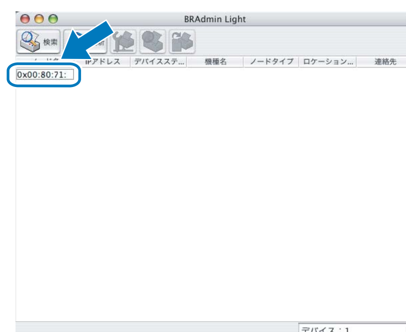


3 ［BRAdmin Light.jar］をダブルクリックして、BRAdmin Light を起動します。

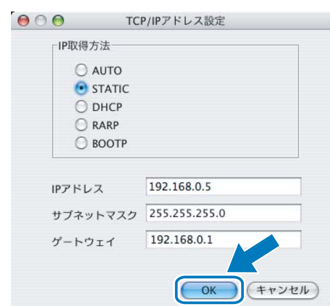
自動的に新しいデバイスの検索が開始されます。



4 新しいデバイスをダブルクリックします。



5 「IP 取得方法」から「STATIC」を選択します。［IP アドレス］［サブネットマスク］［ゲートウェイ］を入力し、［OK］をクリックします。



OK! アドレス情報が本製品に保存されました。

ウェブブラウザで管理する

ブラザープリントサーバには、HTTP（Hyper Text Transfer Protocol）プロトコルを使用して、標準のブラウザでプリンタの設定や管理できるウェブサーバが備わっています。

- プリントサーバのお買い上げ時のユーザ名は「admin」、パスワードは［access］に設定されています。ウェブブラウザでパスワードを変更することができます。
- Windows® の場合は Microsoft Internet Explorer 6.0 以降または Firefox 1.0 以降、Macintosh® の場合は Safari 1.0 以降を推奨いたします。
  どのウェブブラウザの場合も、JavaScript およびクッキーを有効にして使用してください。
  Safari の場合は、JavaScript を有効にするには、1.2 以降にアップグレードすることを推奨いたします。
- ウェブブラウザを使用するには、プリントサーバの IP アドレスが必要です。



1 ウェブブラウザの入力欄に「http://printer_ip_address」を入力します。

（printer_ip_address は、ご使用のプリンタの IP アドレスまたはノード名です。）

例）プリンタの IP アドレスが 192.168.1.2 の場合
入力欄には「http://192.168.1.2」と入力します。

「画面で見るマニュアル（ネットワーク設定ガイド）」を参照してください。

ネットワーク設定をお買い上げ時の状態に戻す

既に設定している IP アドレスやパスワードなど、すべてのプリントサーバの情報をお買い上げ時の状態に戻すには、次の手順に従ってください。

1 プリンタの電源スイッチを OFF にします。

2 フロントカバーが閉じていることと電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 （ボタン）を押したままの状態でプリンタの電源スイッチを ON にし、Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが点灯したら、（ボタン）から指を離します。

Toner ランプ、Drum ランプ、Error ランプが消灯します。

4 （ボタン）を 7 回連続で押します。

ネットワーク設定がリセットされると、すべてのランプが点灯します。

プリンタ設定一覧を印刷する

「プリンタ設定一覧」はプリンタ設定状況を一覧で表示したものです。「プリンタ設定一覧」を印刷するには、次の手順に従ってください。

1 プリンタの電源スイッチを OFF にします。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 プリンタの電源スイッチを ON にして、印刷可能状態になるまで待ちます。

4 （ボタン）を 2 秒以内に 3 回押します。

「プリンタ設定一覧」が印刷されます。

「画面で見るマニュアル」を参照するには

本製品の使用方法は、「画面で見るマニュアル」をよくお読みいただき、正しくお使いください。

● Windows® をお使いの場合

パソコンにプリンタドライバをインストールすると、Windows® のスタートメニューから「画面で見るマニュアル（HTML 版）」を参照できます。
［スタート］メニューから、［すべてのプログラム（プログラム）］－［Brother HL-2170W］－［画面で見るマニュアル（HTML 形式）］を選択します。

● CD-ROM から閲覧する場合

Windows® の場合
① CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットします。
② オープニング画面が表示されたら［HL-2170W］をクリックし、［画面で見るマニュアル］をクリックします。
③［画面で見るマニュアル HTML 形式］をクリックします。

Macintosh® の場合
① CD-ROM を Macintosh® の CD-ROM ドライブにセットします。
②［HL2100］アイコンをダブルクリックし、［Start Here］アイコンをダブルクリックします。
③ オープニング画面が表示されたら［HL-2170W］をクリックし、［画面で見るマニュアル］をクリックします。
④［画面で見るマニュアル HTML 形式］をクリックします。

 最新の取扱説明書は、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）からダウンロードできます。

消耗品について

消耗品の交換が必要になると、エラーの状態を操作パネルのランプによって示します。
「ランプによるプリンタの状態表示」13 ページへを参照してください。
消耗品の詳細については、サポートサイト（ブラザーソリューションセンター）（http://solutions.brother.co.jp/）を参照してください。
または、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

トナーカートリッジ	ドラムユニット

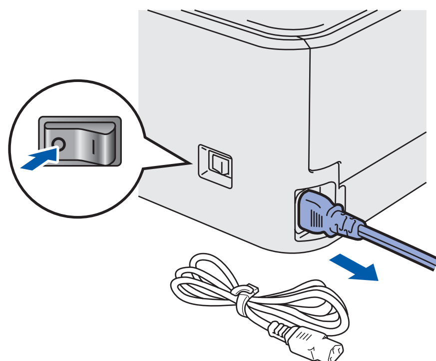
 詳細は、「画面で見るマニュアル（ユーザーズガイド）」の「メンテナンス」をお読みください。

本製品の輸送

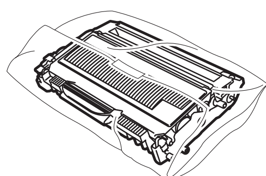
注意

- ドラムユニットおよびトナーカートリッジは本製品から必ず取り外し、製品購入時に梱包されていたビニール袋にいれて輸送してください。輸送方法を誤ると破損を招くことも考えられます。その場合は保証の対象にはなりませんので十分ご注意ください。
- いったん設置して使用している本製品を移動したり、輸送したりすることは推奨しておりません。
- 本製品は精密機器です。付属品や部品を正しく取り外さずに移動したり輸送したりすると、故障の原因になります。
- 本製品が十分に冷めてから梱包を行ってください。電源スイッチを OFF にした後すぐに梱包をすると、故障の原因になります。
- 輸送中の破損を防ぐために、お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材を使用してお買い上げ時の状態に再梱包してください。お買い上げ時に使用されていた梱包材および保護部材は、開梱時に捨てずに大切に保管しておいてください。
- 本製品には、相応の輸送保険を掛けてください。

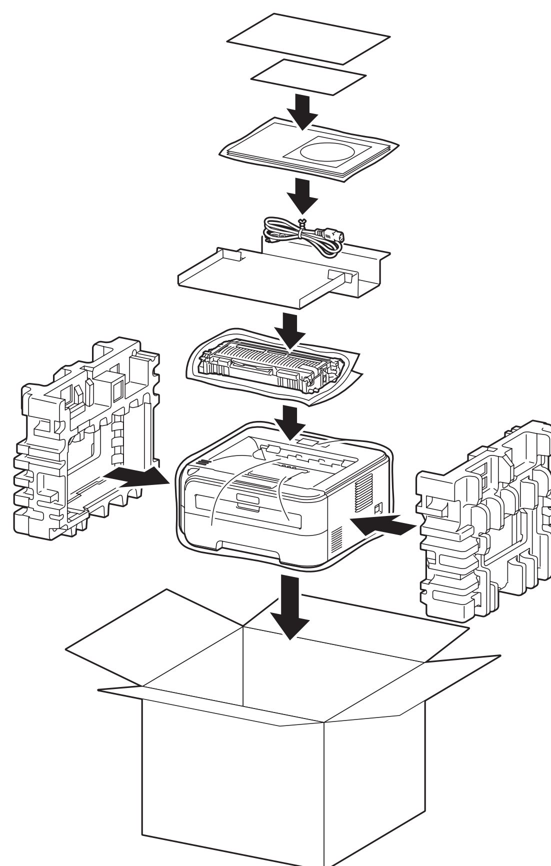
1 プリンタの電源スイッチを OFF にし、電源コードを本体およびコンセントから抜きます。



2 ドラムユニットをプリンタから取り外します。
本製品に同梱のビニール袋に入れ、確実に封をします。



3 梱包します。



商標について

本文中では、OS 名称を略記しています。
Windows® 2000 Professional の正式名称は、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating system です。
（本文中では Windows® 2000 と表記しています。）
Windows® XP の正式名称は、Microsoft® Windows® XP operating system です。
Windows Vista® の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® operating system です。
Microsoft 、Windows、Windows Server、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
Apple 、Macintosh は、Apple Inc. の商標です。
Adobe は Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
Intel、Intel Core、Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
本書に記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

Wi-Fi、WPA は、Wi-F Aliance の登録商標です。
AOSS は株式会社バッファローの商標です。
BROADCOM, SecureEasySetup および SecureEasySetup のロゴは、Broadcom Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。海外で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your Printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.

ブラザーサービスパック

サービスパック

● 商品ご購入と同時にご購入／ご契約して頂けるサービスメニューです。
商品ご購入から 3 ～ 5 年の長期保守を割安にご購入できます。

年間保守サービス

● 商品ご購入後、いつでもご契約できる 1 年単位のサービスメニューです。

●サービスパック／年間保守サービスのメリット

購入、手続きが簡単	ブラザー商品取扱店にてご購入いただけます。登録書に必要事項記入の上ファクスしていただくだけで登録可能です。
割安な保守料金	突然のトラブルに対して出費が不要です。契約期間中安心して製品をご使用いただけます。
専用回線での受付け	契約顧客専用の受付窓口で対応します。お待たせすることなく迅速に対応いたします。

※サービス提供時間＝受付、対応時間は月～金、9：00 ～ 17：00（土・日・祝祭日、弊社休日は除きます。）

※各保守契約については、出張修理で対応いたします。※保守契約には、技術料／部品代が含まれます。
※出張修理は原則、コール受付の翌日営業日にエンジニアが設置先へ訪問し、修理対応します。
※出張修理契約には、出張料が含まれております。
※年間保守サービスは、ご購入後 4 年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

各種サービスについてのサービス内容、該当機種、料金などの詳細は、下記の窓口へお問い合わせください。
TEL 052-824-3253　　http://www.brother-hanbai.co.jp/brother_support/index.html

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、パソコンの画面表示や本製品の操作パネルの表示について、おたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様お問い合わせ窓口】	【消耗部品のご注文窓口】
お客様相談窓口（ブラザーコールセンター） 0120-590-382 受付時間　月曜日～金曜日 9:00 ～ 20:00 土曜日・祝日 9:00 ～ 17:00 ※日曜日およびお客様相談窓口の休日はお休みとさせて頂きます。 詳細はサポートページをご確認ください。	ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ TEL：0120-118-825 （土・日・祝日・長期休暇を除く 9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00） FAX：（052）825-0311 インターネット： **http://direct.brother.co.jp/shop/** • 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。 • 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、「画面で見るマニュアル」の「ご注文シート」を印刷してご活用ください。

※ 取扱説明書に乱丁、落丁があったときは、「お客様相談窓口 0120-590-382」にご連絡ください。

● お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
● 本製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後 5 年（印刷物は 3 年）です。